

令和6年度使用小学校用

教科用図書調査実施結果一覧表

令和5年7月

津市教科用図書調査研究委員会

語

目

教科書名	教科書の名称	発行者の番号・略称	新編 新しい国語 2・東書	理由
国語①	国語①			<p>①本教科書の特色に応じた見方・考え方を働かせながら、問題を見いだし、解決策を考えた学習など、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた工夫</p> <p>○ 単元の導入ページに、その単元で身に付ける資質・能力を「言葉の力」として示しており、児童が学習の目標を持ちやすい。 ・「取り組む」(見通す→取り組む→振り返る)が示されており、見通しを持って主体的に学習できるよう工夫されている。(3年下P38) ・「振り返る」の終盤では、考えたことを話し合う活動が設定され、対話的で深い学びにつながる構造となっている。 ・「振り返る」は単元には見通しに開かれた内容で書かれており、児童が主体的に学びを振り返り、考えをさらに広げられるようになっている。 ・「生かそう」では、学習内容を今後の活動に生かすための手だてが示されている。(3年下P66)</p>
1. 学習指導要領	②言語能力や論理的思考力の育成を図るための工夫			<p>○ 単元の学習ページには、二次元的でデジタル資料としての練習問題が掲載されており、より言語能力を高めることができる。 ・単元の「国語のノリ」の作り方が掲載されており、活用して思考力を高めたい一歩が示されている。(6年上P10) ・単元の導入ページに、どのような「言葉の力」を、どのような目的を持って身に付けるかが示されている。また、単元の導入ページには、児童が文章を構成する際に必要な知識が掲載されている。</p>
2. 教科書の構成	③情報活用能力の育成に向け、ICTを活用した学習活動の充実を図るための工夫			<p>○ 単元の「デジタルノリのつくり方」を掲載し(4年上P12)、調べたことや考えたことをシンキングツールを活用して整理する方法が示されており、ICTを活用した学習活動を進めることができる。 ・単元の導入ページには「デジタルノリ」が活用されたデジタル資料が掲載されており、「国語ノリ」が活用されたデジタル資料が掲載されている。 ・単元の導入ページには「電子ポート入力の練習」が掲載されており、ICTを活用した学習活動を進めることができる。 ・単元の導入ページには「インターネットを活用して情報活用能力を高めるための工夫」が示されている。また、ICTを活用した学習活動の充実を図るための工夫が見られる。</p>
3. 教科書の構成	④学習の見直しを立てたり、学習したことを振り返り振り返りするための工夫			<p>○ 単元の「見直し」が示されており、1年間の見直しをもつて学習できるようにしている。また、巻末には、領域別に「言葉の力」が示され、あわせて前学年の「言葉の力」も掲載され、1年間の学習内容を振り返ることができ、単元の導入ページに「見直し」が示されている。 ・単元の導入ページには、二次元的でデジタル資料が活用されたデジタル資料が掲載されており、より言語能力を高めることができる。 ・単元の導入ページには「見直し」が示されており、1年間の見直しをもつて学習できるようにしている。また、巻末には、領域別に「言葉の力」が示され、あわせて前学年の「言葉の力」も掲載され、1年間の学習内容を振り返ることができ、単元の導入ページに「見直し」が示されている。</p>
4. 教科書の構成	⑤各教科の特質に応じた体験活動を重視し、家庭や地域社会と連携した学習を実施するための工夫			<p>○ 単元の導入ページに「言葉の力」や「学習の流れ」が示され、「振り返る」ページには、単元導入ページの「言葉の力」に対応した詳細な「言葉の力」が掲載されており、児童の自主的・自発的な学習につながる。 ・単元の導入ページに「言葉の力」や「学習の流れ」が示され、「振り返る」ページには、単元導入ページの「言葉の力」に対応した詳細な「言葉の力」が掲載されており、児童の自主的・自発的な学習につながる。 ・単元の導入ページに「言葉の力」や「学習の流れ」が示され、「振り返る」ページには、単元導入ページの「言葉の力」に対応した詳細な「言葉の力」が掲載されており、児童の自主的・自発的な学習につながる。</p>
5. 教科書の構成	⑥児童の興味・関心を生かした自主的・自発的な学習を促すための工夫			<p>○ 単元の導入ページに「言葉の力」や「学習の流れ」が示され、「振り返る」ページには、単元導入ページの「言葉の力」に対応した詳細な「言葉の力」が掲載されており、児童の自主的・自発的な学習につながる。 ・単元の導入ページに「言葉の力」や「学習の流れ」が示され、「振り返る」ページには、単元導入ページの「言葉の力」に対応した詳細な「言葉の力」が掲載されており、児童の自主的・自発的な学習につながる。 ・単元の導入ページに「言葉の力」や「学習の流れ」が示され、「振り返る」ページには、単元導入ページの「言葉の力」に対応した詳細な「言葉の力」が掲載されており、児童の自主的・自発的な学習につながる。</p>
6. 教科書の構成	⑦他の教科等との関連を図った学習活動を充実するための工夫			<p>○ 単元の導入ページに「言葉の力」や「学習の流れ」が示され、「振り返る」ページには、単元導入ページの「言葉の力」に対応した詳細な「言葉の力」が掲載されており、児童の自主的・自発的な学習につながる。 ・単元の導入ページに「言葉の力」や「学習の流れ」が示され、「振り返る」ページには、単元導入ページの「言葉の力」に対応した詳細な「言葉の力」が掲載されており、児童の自主的・自発的な学習につながる。 ・単元の導入ページに「言葉の力」や「学習の流れ」が示され、「振り返る」ページには、単元導入ページの「言葉の力」に対応した詳細な「言葉の力」が掲載されており、児童の自主的・自発的な学習につながる。</p>
7. 教科書の構成	⑧内容の配列及び造本上の特徴、特別な配慮を必要とする児童等への配慮、編集上の工夫等			<p>○ 単元の導入ページに「言葉の力」や「学習の流れ」が示され、「振り返る」ページには、単元導入ページの「言葉の力」に対応した詳細な「言葉の力」が掲載されており、児童の自主的・自発的な学習につながる。 ・単元の導入ページに「言葉の力」や「学習の流れ」が示され、「振り返る」ページには、単元導入ページの「言葉の力」に対応した詳細な「言葉の力」が掲載されており、児童の自主的・自発的な学習につながる。 ・単元の導入ページに「言葉の力」や「学習の流れ」が示され、「振り返る」ページには、単元導入ページの「言葉の力」に対応した詳細な「言葉の力」が掲載されており、児童の自主的・自発的な学習につながる。</p>
8. 教科書の構成	⑨今日的課題への配慮や各単目において関心を必要とする事項等			<p>○ 単元の導入ページに「言葉の力」や「学習の流れ」が示され、「振り返る」ページには、単元導入ページの「言葉の力」に対応した詳細な「言葉の力」が掲載されており、児童の自主的・自発的な学習につながる。 ・単元の導入ページに「言葉の力」や「学習の流れ」が示され、「振り返る」ページには、単元導入ページの「言葉の力」に対応した詳細な「言葉の力」が掲載されており、児童の自主的・自発的な学習につながる。 ・単元の導入ページに「言葉の力」や「学習の流れ」が示され、「振り返る」ページには、単元導入ページの「言葉の力」に対応した詳細な「言葉の力」が掲載されており、児童の自主的・自発的な学習につながる。</p>

教科書の名称 発行者の番号・略称 ひるがる言葉 小学国語 17・敬出	
理由	
調査項目	評価
<p>(1)各教科の特質に応じた見方・考え方を働かせながら、問題を見いだして解決策を考える学習など、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた工夫</p> <p>(2)言語能力や論理的思考力の育成を図るための工夫</p> <p>(3)情報活用能力の育成に向け、ICTを活用した学習活動の充実を図るための工夫</p> <p>(4)学習の見直しを立ったり、学習したことを振り返りたりするための工夫</p> <p>(5)各教科の特質に応じた体験活動を重視し、家庭や地域社会と連携した学習を実施するための工夫</p> <p>(6)児童の興味・関心を生かした自主的、自発的な学習を促すための工夫</p> <p>(7)他の教科等との関連を図った学習活動を充実するための工夫</p>	<p>○</p> <p>・単元ごとに「学習の進め方」（「見直しをもとより→たしかめよう→わくわく→たしかめよう→つたえあおう→ふり返ろう」など）が示されており、見直しを持って主体的に学べるよう工夫されている。「見直しをもとより」が「ここが大事」とリンクしており、児童が課題意識をもって取り組むことができる。（3年下P52）</p> <p>・「つたえあおう」では考えたことを話し合う活動が設定され、対話的で深い学びにつながる構成となっている。</p> <p>・「言葉の文化」「言葉の広場」「漢字の広場」が年間を通じて設定され、例題も掲載されている。これらを活用することで、言語能力の向上につながることをできる。説明文では、「くわしくよもう」「まともよう」で筆者の説明の仕方の工夫を理解するとともに、「まともよう」で自分の考えを伝え合うなど、様々な活動をとおして言語能力や論理的思考力の育成につなげている。</p> <p>・身近な内容（「リーフレットでほうこく」（4年上P68）、「ちいさの行事」（3年下P74）など）や、特長的な内容（「パネルディスカッション」（6年上P52）、「ミニディベート-AIとのくらし」（5年上P116）、「写真から読み取る」（4年上P98）など）を取り入れ、多様な言語活動が設定されている。</p> <p>・「書く」（例：6年6単元）「話す・聞く」（例：6年4単元）「読む（説明文）」（例：6年3単元）活動を多く取り入れ、さらに「言葉の広場」（例：6年5か所）を配置し、言語能力や論理的思考力の育成を図る構成となっている。</p> <p>・巻末の付録には「言葉の道具箱」など、語彙の増加や言語能力の向上に資する素材が豊富に掲載されている。（6年上P137）</p>
<p>(8)児童の興味・関心を生かした自主的、自発的な学習を促すための工夫</p> <p>(9)他の教科等との関連を図った学習活動を充実するための工夫</p>	<p>○</p> <p>・単元ごとに「学習の進め方」（「見直しをもとより→たしかめよう→わくわく→たしかめよう→つたえあおう→ふり返ろう」など）が示されており、学習の見直しを立ったり、学習を振り返りたりしやすいよう工夫されている。また、「ここが大事」には、その単元の学習内容の重要なポイントが示されており、学習の振り返りに役立つ。</p>
<p>(10)内容別配当の分量</p> <p>(11)教材・資料等の分量</p> <p>(12)内容の配列及び造本上の特徴、特別な配慮を必要とする児童等への配慮、編集上の工夫等</p>	
<p>(13)今日的課題への配慮や各種目において調査を必要とする事項等</p>	

教科書の名 発行者の番号・略称	
国語 38・光村	
理由	
評価	開発項目
◎	①各教科の特質に応じた見方・考え方を働かせながら、問題を発見・解決させるための工夫 ②言語能力や論理的思考力の育成を図るための工夫
◎	③情緒活用能力の育成に向け、ICTを活用した学習活動の充実を図るための工夫
◎	④学習の目標を立てたり、学習したことを振り返ったりするための工夫
◎	⑤各教科の特質に応じた学習活動を重視し、家庭や地域社会と連携した学習を促進するための工夫
○	⑥児童の興味・関心を生かした自主的・自発的な学習を促すための工夫
○	⑦他の教科等との関連を図った学習活動を充実するための工夫
○	⑧内容配当の分量
○	⑨教材・資料等の分量
○	⑩内容の配列及び基本上の特徴、特別な配慮を必要とする児童等への配慮、編集上の工夫等
○	⑪今日的課題への対応や学習目における

教科書の名 発行者の番号・略称	理由
国語 38・光村	<p>①各教科の特質に応じた見方・考え方を働かせながら、問題を発見・解決させるための工夫 ②言語能力や論理的思考力の育成を図るための工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・巻頭の「国語の学びを見かろう」には、学習の進め方や1年間の学習内容を掲載され、関連する前半の学習内容を振り返ることでもでき、主体的に学べるよう工夫されている。(3年下P154) ・「見通しをもとろう」のページ上段には、問題を発見し主体的に学習を遂行するための問いが提示され、ページ下段には、問題解決に向けたヒントが豊富に示され、児童が自ら考えを深められるよう工夫されている。(3年下P154) ・「ふりかえろう」には、振り返りの観点から、学習の振り返りや振り返りのための問いが提示されている。(3年下P154) ・「見かえろう」では、学習内容を振り返るための問いが提示されている。(3年下P154) ・説明文の学習では、3年以上から継続的に取り組むことができるように工夫されている。(3年上P54) <p>③情緒活用能力の育成に向け、ICTを活用した学習活動の充実を図るための工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・巻頭に「ノートの手書き力」が掲載されており、日々のノートに自分の考えを書く習慣づきに役立つ。(6年下P24) ・説明文では、まず見聞の練習教材を使った学習が提示され(3年上P64)、その学びを次の主教材を使った学習に生かすことができるよう工夫されている。 ・説明文では、「ふかめよう」「まよめよう」「まよめよう」で筆者の考えと自分の考えを比較し、「まよめよう」で自分の考えを伝え合い、言語能力や論理的思考力の育成が図られるよう工夫されている。 ・身近な内容(朝顔カード、宇治、リレーソフト、新聞づくりなど)を取り入れた言語活動が提示されており、興味を持って取り組めるよう工夫されている。 ・巻頭の「言葉の宝庫」には、言語能力や論理的思考力の育成に大変役立つ。(6年下P109) ・児童が文章を構成する際に大変役立つ。(6年下P109) ・ともに文例も示されており(6年下P111)、言語能力や論理的思考力の育成に大変役立つ。 <p>④学習の目標を立てたり、学習したことを振り返ったりするための工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・巻頭には、国語の学習でできることなどを書く欄があり、巻末には、1年間でできることなどを書く欄があり、1年間の学習を振り返ることができ、学習の目標を立てたり、学習したことを振り返ることができ、学習の振り返りや振り返りのための問いが提示されている。 ・その出元の学習内容の重要性がインパクトが示されており、学習の振り返りや振り返りのための問いが提示されている。 ・巻末の付録には、「「たいていせつ」のまよめ」が掲載されており、1年間の学習を振り返ることができ、学習の振り返りや振り返りのための問いが提示されている。 <p>⑤各教科の特質に応じた学習活動を重視し、家庭や地域社会と連携した学習を促進するための工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・巻頭には、国語の学習でできることなどを書く欄があり、巻末には、1年間でできることなどを書く欄があり、1年間の学習を振り返ることができ、学習の目標を立てたり、学習したことを振り返ることができ、学習の振り返りや振り返りのための問いが提示されている。 ・その出元の学習内容の重要性がインパクトが示されており、学習の振り返りや振り返りのための問いが提示されている。 ・巻末の付録には、「「たいていせつ」のまよめ」が掲載されており、1年間の学習を振り返ることができ、学習の振り返りや振り返りのための問いが提示されている。 <p>⑥児童の興味・関心を生かした自主的・自発的な学習を促すための工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・巻頭には、国語の学習でできることなどを書く欄があり、巻末には、1年間でできることなどを書く欄があり、1年間の学習を振り返ることができ、学習の目標を立てたり、学習したことを振り返ることができ、学習の振り返りや振り返りのための問いが提示されている。 ・その出元の学習内容の重要性がインパクトが示されており、学習の振り返りや振り返りのための問いが提示されている。 ・巻末の付録には、「「たいていせつ」のまよめ」が掲載されており、1年間の学習を振り返ることができ、学習の振り返りや振り返りのための問いが提示されている。 <p>⑦他の教科等との関連を図った学習活動を充実するための工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・巻頭には、国語の学習でできることなどを書く欄があり、巻末には、1年間でできることなどを書く欄があり、1年間の学習を振り返ることができ、学習の目標を立てたり、学習したことを振り返ることができ、学習の振り返りや振り返りのための問いが提示されている。 ・その出元の学習内容の重要性がインパクトが示されており、学習の振り返りや振り返りのための問いが提示されている。 ・巻末の付録には、「「たいていせつ」のまよめ」が掲載されており、1年間の学習を振り返ることができ、学習の振り返りや振り返りのための問いが提示されている。 <p>⑧内容配当の分量</p> <ul style="list-style-type: none"> ・巻頭には、国語の学習でできることなどを書く欄があり、巻末には、1年間でできることなどを書く欄があり、1年間の学習を振り返ることができ、学習の目標を立てたり、学習したことを振り返ることができ、学習の振り返りや振り返りのための問いが提示されている。 ・その出元の学習内容の重要性がインパクトが示されており、学習の振り返りや振り返りのための問いが提示されている。 ・巻末の付録には、「「たいていせつ」のまよめ」が掲載されており、1年間の学習を振り返ることができ、学習の振り返りや振り返りのための問いが提示されている。 <p>⑨教材・資料等の分量</p> <ul style="list-style-type: none"> ・巻頭には、国語の学習でできることなどを書く欄があり、巻末には、1年間でできることなどを書く欄があり、1年間の学習を振り返ることができ、学習の目標を立てたり、学習したことを振り返ることができ、学習の振り返りや振り返りのための問いが提示されている。 ・その出元の学習内容の重要性がインパクトが示されており、学習の振り返りや振り返りのための問いが提示されている。 ・巻末の付録には、「「たいていせつ」のまよめ」が掲載されており、1年間の学習を振り返ることができ、学習の振り返りや振り返りのための問いが提示されている。 <p>⑩内容の配列及び基本上の特徴、特別な配慮を必要とする児童等への配慮、編集上の工夫等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・巻頭には、国語の学習でできることなどを書く欄があり、巻末には、1年間でできることなどを書く欄があり、1年間の学習を振り返ることができ、学習の目標を立てたり、学習したことを振り返ることができ、学習の振り返りや振り返りのための問いが提示されている。 ・その出元の学習内容の重要性がインパクトが示されており、学習の振り返りや振り返りのための問いが提示されている。 ・巻末の付録には、「「たいていせつ」のまよめ」が掲載されており、1年間の学習を振り返ることができ、学習の振り返りや振り返りのための問いが提示されている。 <p>⑪今日的課題への対応や学習目における</p> <ul style="list-style-type: none"> ・巻頭には、国語の学習でできることなどを書く欄があり、巻末には、1年間でできることなどを書く欄があり、1年間の学習を振り返ることができ、学習の目標を立てたり、学習したことを振り返ることができ、学習の振り返りや振り返りのための問いが提示されている。 ・その出元の学習内容の重要性がインパクトが示されており、学習の振り返りや振り返りのための問いが提示されている。 ・巻末の付録には、「「たいていせつ」のまよめ」が掲載されており、1年間の学習を振り返ることができ、学習の振り返りや振り返りのための問いが提示されている。

写

畫

社会・地图

調査実施項目		理由
1	学習指導要領に定める教科の目標を達成するための工夫	<p>教科書の名称 発行者の番号・略称 新しい社会 2・東書</p> <p>理由</p> <p>◎ 「つかむ」「調べる」「まとめる」「いかす」の表記とともにめあてが明示しており、子どもが課題意識を持ちながら学習を進められるようになっている。ドラスモンのイラストの種類によって、「見方・考え方」が一目でわかるように示されている。</p> <p>○ 「まとめる」場面で、学習をまとめたり、自分の考えを説明・論述したりする言語活動に活用できるように、その単元に出てきた「ことばの一覧」が提示してあったり、「まとめるワークシート」が用意してあったりする。 ・4年「空に囲まれた大地に水を引く」(P122～P123)では新聞作成等の多様な言語活動・表現方法を用いた学習を例示する等の工夫がみられる。</p> <p>○ 「学習の進め方」(3年P24～P25、4年P18～P19、5年上P24～P25、6年政治・国際編P12～P13)では、学習課題を例示するなど、問題解決的な学習の見通しが立てられるよう工夫されている。 ・3～5年の巻末に、学年の学習内容をさまざまな方法で振り返り返る場面が掲載されている。</p> <p>○ 各教科の特質に応じた見方・考え方を働かせながら、主題を見いだして解決策を考へえる学習など、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた工夫</p> <p>○ 言語能力や論理的思考力の育成を図るための工夫</p> <p>○ 情報活用能力の育成に向け、ICTを活用した学習活動の充実を図るための工夫</p> <p>○ 学習の見通しを立てたり、学習したことを振り返ったりするための工夫</p> <p>○ 各教科の特質に応じた体験活動を重視し、家庭や地域社会と連携した学習を実施するための工夫</p> <p>○ 児童の興味・関心を生かした自主的、自発的な学習を促すための工夫</p> <p>○ 「農家の仕事」(P43)では算数、3年「店ではたらく人」(P77)では外国語、6年歴史編「貴族のくらし」(P89)では外国語のくらし、他の教科とかがわりの学習内容のページに「教科関連マーク」を示し、他の教科とかがわりのある学習内容が掲載されている。 ・5年下「SDG5について考えてみよう」(巻末折込)、6年政治・国際編「世界の課題の解決に向けて」(P106～P107等)では、SDGsについて社会科全体を通して学びに活用できるようにになっている。</p> <p>○ 3年・4年は1冊、5年は上・下、6年は「歴史編」・「政治・国際編」と学年2分冊構成としており、重さに配慮されている。</p>
2	使用上の便宜	<p>○ 3年・4年は1冊、5年は上・下、6年は「歴史編」・「政治・国際編」と学年2分冊構成としており、重さに配慮されている。</p> <p>○ ①内容別配当の分量</p> <p>○ ②教材・資料等の分量</p> <p>○ ③内容の区別及び巻末上の特徴、特別な配慮を必要とする児童等への配慮、編集上の工夫等</p>
3	その他	<p>○ 「人権教育の指導方法の在り方について 第三次とりまとめ」(人権教育の指導方法に関する調査研究会編)にある「人権に関する知的理解」が、社会科においても促進されるよう、6年歴史編「今に伝わる室町文化」(P58)、「人々のくらしと身分」(P82～83)、「新しい世の中の文化と生活」(P108～P109)、「まわりの国と日本」(P153)等で人権問題を、6年政治・国際編「わたしたちのくらしと日本国憲法」(P22～P23)等で平和を取りあげている。</p> <p>○ 4年「風水害から人々を守る」(P74～P87、千葉県千葉市の事例)、5年下「自然災害を防ぐ」(P88～P99)、6年政治・国際編「震災復興の願いを实践する政治」(P46～P54、東日本大震災・宮城県気仙沼市の事例)等で防災・安全を取り扱っている。</p> <p>○ 3年「市うつりかわり」(P194～P195)では、市の発展を願うボスタワー作りの活動、6年「国の政治のしくみと選挙」(P24～P25)では、投票するときのポイントを掲載している。</p> <p>○ 6年政治・国際編「つながりの深い国々」(P84～P89)では、アメリカ・中国・フランスに加え、本市で外国人住民が多いブラジルを取りあげている。</p> <p>○ 4年「水はどこから」(P48～P49)で水を大切にすること、5年下「わたしたちの生活と環境」(P86～P87)で世界自然遺産の事例、6年政治・国際編「世界の未来と日本の役割」(P100～P101)で世界の様々な環境問題を取り上げている。</p> <p>○ 4年「水はどこから」(P50～P51)、5年下「工業生産を支える運輸と貿易」(P98)では、再生可能エネルギーについて紹介している。</p> <p>○ 5年下「情報を生かす産業」(P66～P67)では人工知能などの紹介がされている。</p> <p>○ 「領土」については、5年上「世界の中の国土」(P14～P15)、6年歴史編「まわりの国と日本」(P163)では、「北方領土」「竹島」「尖閣諸島」は日本固有の領土であることと現在の状況が記載されており、「まわりの国と日本」(P158)で「拉致問題」について記載されている。</p>

教科名 [社会②]

教科書の名称 発行者の番号・略称	
小学校社会 I 7・教出	
理由	
<p>①内容教科の特質に応じた見方、考え方を働かせながら、問題を発見し解決策を考える学習など、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた工夫</p>	<p>○ 各学年の巻頭に「社会科学の学習の進め方」を掲載し、問題解決的な学習の見取り図「つかむ」「つなげる」「つなげる」「つなげる」を示すことで、学習の進め方を分かりやすく示し、主体的に解決への見通しを持つための構成とされている。 見聞きの始めに「次の時間問い」、終わりに「次につなげよう」が掲載されており、問題解決的な学習過程を充実させることができる。</p>
<p>②言語能力や論理的思考力の育成を図るための工夫</p>	<p>○ 3年「火事からまらを守る」(P111)では紙面上で登場人物が、問題解決に向けて考え合い、議論をつくって表現し合う学習活動、3年「店ではたらく人と仕事」(P66)、4年「水害にそなえるまわちづくり」(P108～P109)では関係図、6年「歴史を学ぶ意味を考へ、未来につなげよう」(P236～P237)では意見文等の多様な言語活動・表現方法を用いた学習を例示するなどの工夫がみられる。「解説」、「キーワード」が掲載されており、学習用語の定義を図る手立てが工夫されている。</p>
<p>③情報活用能力の育成に向け、ICTを活用した学習活動の充実を図るための工夫</p>	<p>○ 「つかむ」ページで、学習の見通しを立てる例が示されている。 「学習の進め方をふり返ろう」が掲載されており、学習を自ら改善しながら進めていくことができる。 巻頭に「前の学年をふり返ろう(3年は生活科をふり返ろう)」を掲載されており、年間の学習の見通しを持ち、学習したことを振り返ることができる。</p>
<p>④学習の見通しを立てたり、学習したことを振り返ったりするための工夫</p>	<p>○ 5年「自然災害とともに生きる」(P210)で「熊野川(新宮川)のはんらん」(P238)で「四日市ぜんそく」、6年「新しい文化と学問」(P163)で「本居宣長」についての記事がある。</p>
<p>⑤各教科の特質に応じた体験活動を重視し、家庭や地域社会と連携した学習を推進するための工夫</p>	<p>○ 6年の歴史学習のページには、AIの技術と史料などをもとにカラフル化した画像が掲載されており、児童の関心と学習意欲を高める。 「社会科学の学習の進め方」のページが設けられており、モデル図を参考にしながら見直しをもって主体的に追究できる。 「みんながつくった学習問題」「この時間の問い」が例示されており、問題解決的な学習が促されている。 6年「日本の歴史」では、歴史の学び方を「ビッグ・ジョーン」(P72～P73)を設け、身近な遺跡や史跡に関心を持って活動したりする活動場面を掲載し、歴史学習に向けて興味や関心が高められることが期待できる。 3年「スペース・マーケットの様子」(P65)や6年「縄文時代や弥生時代の様子」(P79～P80)等のような大きな知識や歴史を掲載することで、関心や疑問を引き出し、児童の自発的・主体的な学習が期待できる。</p>
<p>⑥児童の興味・関心を生かした自主的、自発的な学習を促すための工夫</p>	<p>○ 巻頭に「他の教科などとのつながり」が掲載されており、国語、算数、理科、英語、道徳とその学年の社会との関連が分かる。 「SDGsとつなげて考えよう」のページでは、学習をSDGsの視点から振り返り、これからの地域や社会、暮らしのあり方について考えることができる。 「防災に関するページ」(3年P96～P111、4年P80～P113、5年P210～P221、6年P50～P57)が設けられており、防災について理解し、考えられる。</p>
<p>⑦他の教科等との関連を図った学習活動を充実するための工夫</p>	<p>○ 色覚等の特性をふまえ、判読しやすい配色やレイアウト、表現方法、ユニバーサルデザインフォントを使用し、読みやすさに配慮している。</p>
<p>⑧内容の配列及び巻末上の特徴、特別な配慮を必要とする児童等への配慮、編集上の工夫等</p>	<p>○ 「人権教育の指導方法の在り方について 第三次とりまとめ」(人権教育の指導方法に関する調査研究会)にある「人権に関する知的理解」が、社会科においても促進されるよう、6年「憲法とわたしたちの暮らし」(P20～P21)、「憲法の政治と人々の暮らし」(P144～P147)、「明治の新しい国づくり」(P177)等で、歴史的な視点から人権問題を取りあげている。 6年「日本とつなげる暮らし」(P10～P13、P20～P21)、「地球規模の課題の解決と国際協力」(P284)等、人権保障について詳しく扱い、人権をめぐり課題とその解決に向けた取組を重視して取りあげている。 学習活動の場面では、多様な子どもが互いに協力し合いながら取り組む様子が描写されており、社会の多様性に関する配慮がされている。 5年「自然とともに生きる人々の暮らし ～アインズの人々たち～」(P47、P58～P69)を取りあげ、国王の自然を生かす習いごとや文化を尊重することの大切さに気づかせられることが期待できる。 6年「わたしたちの暮らしを支える政治」(P34～P49)では、少子化・高齢化や人口減少、主権者としての意識を高める教育等、日本が直面する課題を取りあげている。 6年「日本とつなげる暮らし」(P254～P259)では、アメリカ・中国・オーストラリア・ドイツ・韓国とともに、本市で外国人民教が多いブラジルを取りあげている。 「領土」については、5年「世界の日本の領土」(P16～P18)、6年「平和で豊かな暮らしを自覚して」(P230～P231)では、「北方領土」「竹島」「尖閣諸島」は日本固有の領土であることと現在の状況や「拉致問題」について記載されている。</p>
<p>⑨その他の事項</p>	<p>○</p>

教科書の名称 発行者の番号 略称		新しい地図帳 2・東書		楽しく学ぶ 小学生の地図帳 46・帝国	
調査項目	評価	理由	評価	理由	
①各教科の特質に基づいた見方・考え方を働かせながら、問題を見いだして解決策を考える学習など、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた工夫	◎	「日本の歴史 世界とのかかわり」(P77～P80)の資料図では、世界的な視点を持ちながら、日本の歴史について学習を深めることができる。	◎	「江戸時代の結びつき」P55・56では、歴史学習との関連を図り、地理的な空間の広がりや歴史的事象を結びつけることで深い学びにつなげることが出来る。	
②言語能力や論理的思考力の育成を図るための工夫					
③情報活用能力の育成に向け、ICTを活用した学習活動の充実を図るための工夫	○	「中部地方」(P85)や「関東地方」(P42)の日本地図に記載された二次元コードを読み取ると、ドローン動画を視聴することができるようになり、地図に示された特徴的な土地(山中、高原)の実際の様子を具体的にイメージすることができるようになる。	◎	「地図ってなんだろう」(P9)の二次元コードを読み取ると、小学校のまわりのようすについてのアニメーションやドローン映像を視聴することが出来る。なかでもVR画像は端末を動かさなくても、地図帳の学校のまわり360°の景色を確認することが出来るので、児童の関心を高めることが期待でき、大塚分がやりやすい。	
④学習の見通しを立てたり、学習したことを振り返ったりするための工夫					
⑤各教科の特質に基づいた体験活動を重視し、家庭や地域社会と連携した学習を実施するための工夫	○	「日本の伝統文化 歴史的景観、祭り、食文化」(P81～P82)には、我が国の歴史や伝統・文化に関する内容を記載され、多くのイラストや写真によって紹介されている。 裏表紙の「保護者の皆様へ」には、家庭でも折りにふれて地図帳を開き、学習や会話などに役立つてほしいと記載されている。	◎	「13年生の学習」(P7～P16)では、導入や見出しを設けて社会科教科書と同じスタイルなので学習のポイントが分かりやすくなっている。また、同じ項目順の内幕が掲載されており、学習しやすく工夫されている。	
⑥児童の興味・関心を生かした自主的、自発的な学習を促すための工夫	◎	「京都市中心部」(P33～P34)の地図には、6年生児童が修学旅行で訪れることの多い、法隆寺や東大寺、金閣寺清水寺、二条城等の世界文化遺産がイラストで掲載され、地理的な位置を把握しやすくなっている。児童の事前学習や事後のまとめに役立つことが期待できる。 「ポップ ストップ ジェンパ」が全体で70問設問をもち、地図帳から探す・見つける「作業」の問題と、地図帳から考える「問い」の問題という二つの側面を軸に構成され、地図を活用する列読・表読や地図から発展させて考える力など、バリエーションよく地図活用を向上させることが期待できる。		「中部地方南詰」(P69)にある三重県部分には、地域の特産物である茶のイラストと茶畑の広がりの色が地図上に分かりやすく示されている。四日市公園と環境未来館や高宮歴史博物館などの資料館も記載があり、児童の関心を高める活用が期待できる。	
⑦他の教科等との関連を図った学習活動を充実するための工夫	◎	「外国語の授業に活用できるよう、世界地図の国名および大陸名と海洋名の欧文表記を併記している。 「日本の自然 気候」(P69～P70)や「日本の自然災害」(P97～P98)に掲載されている資料図は、理科でも活用ができる。 「ヨーロッパのいろいろな料理」世界のいろいろな料理」(P62)に掲載されている写真資料は、児童の関心を高め、家庭科の学習に関連付けて活用ができる。 「オリンピックとワールドカップ」(P65)の開催地の地図は、体育でも活用できる。		「地図で世界発見！」(P1～P3)では、外国語活動・外国語科との関連が図られるよう英単語で国名等を表すとともに、11の国の言葉でこんにちはの言い方や民族衣装のイラストが紹介され、キトラタターのスパロウ先生が3年生から始まる外国語活動でも地図帳を使ってみようと呼びかけ、二次元コードで外国語のあいさつや英語の紹介を聞くことができる。	
①内容配当の分量					
②教材・資料等の分量					
③内容の配列及び造本上の特徴、特別な配慮を必要とする児童等への配慮、編集上の工夫等					
④今日的課題への配慮や各項目において調査を必要とする事項等	◎		◎	「初めて地図帳を手にする3年生のために、(P1～P30)を3年生向けにしている。(P21～P30)は「広く見わたる地図」として160万分の1の日本地図(各地方別)が記載され、土産品や観光地などの大きなイラストや精選された道路や鉄道など見やすく分りやすい。	「日本の自然災害と防災」(P99～P102)では、日本で起こる自然災害の事例と防災への取り組みを掲載し、主体的に防災意識を高めることが期待できる。 「P125～P126」に持続可能な開発目標(SDGs)を掲載するとともに、(P70、P101、P102、P106、P108)にもSDGsに関連する資料を掲載しており、持続可能な社会の実現を目指す視点を養うことができる。

1. 学習指導要領に定める教科書の目標を達成するための工夫
2. 使用上の便宜
3. その他

数

算

教科書名		教科書の名称 発行者の番号・版数					
採択項目		小学算数 17・算出	理由	評価	小学算数 110・日文	理由	評価
①各教科の特質に応じた見方・考え方を働かせながら、問題を自ら見だし、主体的に解決できる学習態度を身に付けさせるための工夫	○	問題発見力・解決力・思考力を育てる問題がなされている。 ・学習態度の育成が図られており、おもしろいことを伝え合ったり、発表で話し合ったりすることで問題解決していくことを意識できる。(5年P7～)	○	・表裏では、「算数で使いたい考えの進め方」として、「図・算理・算術・算式・算文・算題」の6項目(2・3年は4項目)にまとめ、既習事項を例に具体的に紹介している。(3 P6)	○	・「自分のみで」という単元での学習場面を模した紙面構成が各学年2～3ページ存在している。また、4ページの左右端に横書きの「おもしろい」や「考えよう」が記されている。(5年P80) ・2年生以上には、問題解決型の学習過程を(5年P93)として整理し表裏に掲載している。(5年P9)	○
②学習能力や論理的思考力の育成を図るための工夫	○	「はてな？」のところに本時の課題を提示するためポイントが書かれていて、考えのポイントが子どもたちにとってわかりやすい。(2上P39)	○	・2年生以上の上巻の巻頭では、「算数で使う言葉」という項目で、図型が示されている。「はじめに」「次に」「だから」といった言葉活動に欠かせない言葉が紹介されている。 ・2年生以上では、「見方・考え方を深めよう」という単元が設定されており、算数的活動を通して、問題解決の際に有効な考え方や、図や表の書き方が系統的に取り上げられている。(2上P64)	○	・算数すべてにデジタルコンテンツのアニメーションが準備されている。 ・単元表下側に「〇〇の学習を振り返ろう」が設けられており、単元全体の振り返りをおすすめしている。 ・「めあて」と「まとめ」が別に記されており、整合性がある。 ・単元表下側に「〇〇の学習を振り返ろう」が設けられており、単元全体の振り返りをおすすめしている。	○
③情報活用能力の育成に向け、ICTを活用した学習活動の実践を図るための工夫	○	・デジタル教材はタブレット機能が活用されており、練習問題が実際に書き込める仕様にしている。 ・「おもしろい」や「考えよう」が記されている。 ・「おもしろい」や「考えよう」が記されている。 ・「おもしろい」や「考えよう」が記されている。 ・「おもしろい」や「考えよう」が記されている。	○	・二巻目コードの上に「ぼうぼうをかこう」とタイトルが表示されているので、扱うタイトルがわかりやすい。 ・「おもしろい」「考えよう」「おもしろい」「考えよう」といったように、二巻目コードの上に「ぼうぼうをかこう」とタイトルが表示されているので、扱うタイトルがわかりやすい。 ・「おもしろい」「考えよう」「おもしろい」「考えよう」といったように、二巻目コードの上に「ぼうぼうをかこう」とタイトルが表示されているので、扱うタイトルがわかりやすい。	○	・算数すべてにデジタルコンテンツのアニメーションが準備されている。 ・単元表下側に「〇〇の学習を振り返ろう」が設けられており、単元全体の振り返りをおすすめしている。 ・「めあて」と「まとめ」が別に記されており、整合性がある。 ・単元表下側に「〇〇の学習を振り返ろう」が設けられており、単元全体の振り返りをおすすめしている。	○
④学習の見通しを立てたり、学習したことを振り返ったりするための工夫	○	・各単元の「おもしろい」や「考えよう」では、ノートなどの場所に向けて書き込めるようになっている。 ・「おもしろい」や「考えよう」が記されている。 ・「おもしろい」や「考えよう」が記されている。 ・「おもしろい」や「考えよう」が記されている。	◎	・基本単元では、すべての単元に「これから学習することのめあて」が提示されている。 ・「おもしろい」や「考えよう」が記されている。 ・「おもしろい」や「考えよう」が記されている。 ・「おもしろい」や「考えよう」が記されている。	○	・「めあて」と「まとめ」が別に記されており、整合性がある。 ・単元表下側に「〇〇の学習を振り返ろう」が設けられており、単元全体の振り返りをおすすめしている。	◎
⑤各教科の特質に応じた体験活動を展開し、家庭や地域社会と連携した学習を実施するための工夫	○	子どもたちにとってより身近な課題設定がなされているので、子どもたち(家庭生活と算数)をつなげて考えることができる。(2年P48、P62 4上P25 など)	○	・単元表や年表には、「見方・考え方を深めよう」といった活用単元が設定されている。 ・「おもしろい」や「考えよう」が記されている。 ・「おもしろい」や「考えよう」が記されている。 ・「おもしろい」や「考えよう」が記されている。	○	・日常生活と算数をつなげるために、単元のはじめに算数や好奇心に働きかける教材が準備されている。 ・「おもしろい」や「考えよう」が記されている。 ・「おもしろい」や「考えよう」が記されている。 ・「おもしろい」や「考えよう」が記されている。	○
⑥児童の興味・関心を生かした自主的、自発的な学習を促すための工夫	◎	・各単元の二巻目コードから「算数アニメ」を鑑賞することができ、算数に興味をもつたり、学習の見通しをつまみ食いすることができる。 ・「おもしろい」や「考えよう」が記されている。 ・「おもしろい」や「考えよう」が記されている。 ・「おもしろい」や「考えよう」が記されている。	○	・様々な算数で算数が活用されていることを伝えている。6年生の巻末「未来へのとびら」では、アーティストや科学者をはじめ、様々な職業の方が紹介されており、キャリア教育につなげている。	○	・巻末の「算数アイトライ」が「しつかりチニツク」「ぐっとチニツク」「もったチニツク」の3種類の設定になっており、児童の習熟度に応じて取り組むことができる。	○
⑦他の教科等との関連を図った学習活動を実施するための工夫	○	・6年生の「数学へのとびら」では、中学校での学習への関心をもてるようになっている。	○	・「おもしろい」や「考えよう」が記されている。 ・「おもしろい」や「考えよう」が記されている。 ・「おもしろい」や「考えよう」が記されている。	○	・日常生活と算数をつなげるために、単元のはじめに算数や好奇心に働きかける教材が準備されている。 ・「おもしろい」や「考えよう」が記されている。 ・「おもしろい」や「考えよう」が記されている。 ・「おもしろい」や「考えよう」が記されている。	○
⑧教材・資料等の分量							
⑨内容配当の分量							
⑩内容配当の分量							
⑪内容配当の分量							
⑫内容配当の分量							
⑬内容配当の分量							
⑭内容配当の分量							
⑮内容配当の分量							
⑯内容配当の分量							
⑰内容配当の分量							
⑱内容配当の分量							
⑲内容配当の分量							
⑳内容配当の分量							
㉑内容配当の分量							
㉒内容配当の分量							
㉓内容配当の分量							
㉔内容配当の分量							
㉕内容配当の分量							
㉖内容配当の分量							
㉗内容配当の分量							
㉘内容配当の分量							
㉙内容配当の分量							
㉚内容配当の分量							
㉛内容配当の分量							
㉜内容配当の分量							
㉝内容配当の分量							
㉞内容配当の分量							
㉟内容配当の分量							
㊱内容配当の分量							
㊲内容配当の分量							
㊳内容配当の分量							
㊴内容配当の分量							
㊵内容配当の分量							
㊶内容配当の分量							
㊷内容配当の分量							
㊸内容配当の分量							
㊹内容配当の分量							
㊺内容配当の分量							
㊻内容配当の分量							
㊼内容配当の分量							
㊽内容配当の分量							
㊾内容配当の分量							
㊿内容配当の分量							
1 学習過程							
2 使用上の注意							
3 その他							

・1年生の「たのしみ」がA4版の書き込み式になっており、教師、児童共に使いやすい。数字を書く練習では、マスが大きくて練習しやすい。ポチポチ止めになっているので、ブロックやおはじきなどが置かずに、巻末の切り取り教材には、場面に応じて大文字やアラビア数字の練習などが使われている。(4上P分巻表、5 円周率測定マシン)など

・巻末には、算数への目次がある。(1年p140)

・学力調査をよまえて、つまづきやみかまれる問題などを分析し、毎日の授業に生かせるようになっている。

・1年生の1ページ目に保育園や幼稚園を振り返る写真が掲載されている。

・算数で使いたい見方・考え方」と問題解決型の学習過程を「存ひ方」として整理し巻末に切り取り式で添付されている。

・5、6年生はUも状のしおりがつけられている。

理科

調査項目	新編 新しい理科 2・東巻		新版 9のしい理科 4・大日本		みんなの学ぶ 小学校 理科 11・学図	
	評価	理由	評価	理由	評価	理由
1) 学習指導要領に定める教科の目標を達成するための工夫	◎	<ul style="list-style-type: none"> ① 導入および問題解決の場面の「自分・考え方」のポイントを明確に示し、児童に意識させることにより、深い学びの実現につながるよう工夫されている。 ② デジタルコンテンツの「話し合いの例」によって話し合いの流れを示し、主体的・対話的な学習につながる一助となるよう工夫されている。 ③ 単元の「たしかなよう」では、文章で説明させる問題が多く設定されており、論理的思考力や表現力等の育成を図ることができよう工夫されている。 ④ 話し合いの例やノートのもとめ方を示すことで、誰もが取り組みやすくし、言語活動を充実するよう工夫されている。 ⑤ 各単元の巻末には身近なプログラミング活用事例が紹介され、二次元的コードで読み取ってプログラミングを体験することができ、論理的思考力の育成に役立てられるよう工夫されている。 ⑥ 二次元的コードを取り扱うことで、動画（特筆つき）や話し合いの例などを思いやりデジタル教材が活用され、学習結果を共有したり工夫することなども、ICTを活用した効果的な学習を進めることができるよう工夫されている。 ⑦ 電子導入版の「ヒットトライ!!」で学習の流れをつかみ、見直しをもつて活動に取り組むことができるよう工夫されている。 	◎	<ul style="list-style-type: none"> ・話し合い場面が各活動ごとに設けられ、主体的・対話的な学びにつながるよう工夫されている。 ・話し合い場面が各活動ごとに設けられており、効果的に言語能力を養成することができるよう工夫されている。 ・発表・話し合いの仕方やノートの書き方などを示し、理科の基礎力が向上するよう工夫されている。 	◎	<ul style="list-style-type: none"> ・プログラミングの内容が充実しており、タブレット上でさまざまなアプリケーションを作ることもできるよう工夫されている。 ・二次元的コードを拡大したWebサイトを閲覧することができ、
2) 実用上の便宜	◎	<ul style="list-style-type: none"> ⑧ 児童の興味・関心を生かした自主的・自発的な学習を促すための工夫 ⑨ 理科の世界（探検隊）のコラム欄では、学習内容と日常生活（社会）の関わりが強調して紹介されており、理科の学びを深め、有用性を体感することができよう工夫されている。 	◎	<ul style="list-style-type: none"> ・「理科の世界（探検隊）」のコラム欄では、学習内容と日常生活（社会）の関わりが強調して紹介されており、理科の学びを深め、有用性を体感することができよう工夫されている。 	◎	<ul style="list-style-type: none"> ・よりかえりの短点を明示されており、効果的によりかえりを行うことが出来るよう工夫されている。 ・再示ごとに、どのような力がつかうかが示されている。
3) その他の課題への配慮や各項目において調査を必要とする事項等	◎	<ul style="list-style-type: none"> ⑩ 他教科等との関連を図った学習活動を充実するための工夫 ⑪ 内容別配当の分量 ⑫ 教材・資料等の分量 	◎	<ul style="list-style-type: none"> ・各種資料や活動など学習内容が、日常生活とつながるよう工夫されている。 ・中学校で習う内容や発展的な資料があり、学習をより深めることができ 	◎	<ul style="list-style-type: none"> ・5年 物質・エネルギー：28% 生命・地球：56% ・5年 物質・エネルギー：28% 生命・地球：52% ・ノートのまとめ方の例が多い。 ・使いやすさなどを確保しながら重量を抑え、身体的な負担の軽減に配慮されている。
	◎	<ul style="list-style-type: none"> ・デジタル教材が多く、充実している。 ・資料の写真が分かりやすい。 	◎	<ul style="list-style-type: none"> ・デジタル教材が多く、充実している。 ・資料の写真が分かりやすい。 	◎	<ul style="list-style-type: none"> ・実験器具の使い方を動画で確認することができ、視覚的に理解し、主体的に実験に取り組めるよう工夫されている。 ・季節を配慮した単元の配置となっている。 ・4版、ユニバーサルデザインソフト。
	◎	<ul style="list-style-type: none"> ・二次元的コードを取り扱うことで、動画を視聴したり、話し合いやノートの書き方を参考にしたり、ワークシートに記入したりするなど様々な活用が可能で、不登校児童や学習活動が苦手な児童等も学習を進めることができるよう配慮されている。 ・ユニバーサルデザインソフトで読みやすさや、漢字に振り仮名が多く、駅弁に困難がある児童が主体的に学習できるよう配慮されている。 ・A4版、ユニバーサルデザインソフト。文面改行、罫線導入と「まゆめ」では、全ての漢字に振り仮名がある。 	◎		◎	

調査項目	評価	理由	理由
1) 各教科の特質に応じた見方・考え方を養うための学習活動の充実を図るための工夫	◎	・理科の学びをつくる意義が強調されており、学習内容を考える、伝えることで学習を深めることができるよう工夫されている。 ・主な取組が他者と話し合いながら学びを進める過程を提示し、主体的、対話的で深い学びの実現に向けて工夫されている。	わくわく理科 61・森林探検
2) 学習能力や論理的思考力の育成を図るための工夫	◎	・各学年の巻頭において図鑑の学習を生かした理科の学びを明示し、資格活動の充実を図るよう工夫されている。	
3) 情報活用能力の育成に向け、ICTを応用した学習活動の充実を図るための工夫	◎	・教科書で導入しているプログラミング機器が豊富であり、学習をすすめやすい。	
4) 学習の促進しを立えたり、学習したことを振り返ったりするための工夫	◎	・学習後、学習後の考えの比較が豊富であり、学習内容をふりかえりやすい。 ・振り返りのページが分りやすいととめられている。穴埋の問題が使いやすさ。	
5) 各教科の特質に応じた体験活動を重視し、家庭や地域社会と連携した学習を促進するための工夫	◎		
6) 原案の興味・関心を生かした自主的、自発的な学習を促すための工夫	◎		
7) 他の教科等との関連を図った学習活動を充実するための工夫	◎	・他教科、他学年とのつながりや、今までに学習したこと分りやすくとめられている。	
1) 内容別配当の分量	5年 物理・エネルギー：28% 生命・地球：58%		5年 物理・エネルギー：28% 生命・地球：57%
2) 教科等の分量	◎	・資料が多い。 ・使いやすさなど人を確保しながら分量を抑え、身体的な負担の軽減に配慮されている。	
3) 内容の配列及び標準上の指導・学習の促進を図るための工夫	◎	・学習内容のつながりやわかるようにまとめられ、学習の系統性を意識しながら進められるよう工夫されている。 ・A版より少し大きい。理科的な用語はゴシック体。文面改行。	
4) 今日的課題への対応や学習日における調査を必要とする事項等	◎		

理由

- ・児童が主体的に見方・考え方を働かせられるよう、吹き出しのセリフに「見方・考え方マーカー」を引き、原案の取組・能力の育成をサポートできるように工夫されている。
- ・問題から結論まで、対話の場面を多く取り入れた展開し、主体的、対話的で深い学びになるよう工夫されている。
- ・単元の「活用しよう」に、文章で説明させる問題があり、論理的思考や情報能力の育成を図るよう工夫されている。
- ・単元の「振り返りまとめノート」や巻末で、学習したことやまとめノートの書きかたなどを、イラストと文章を用いて詳しく示し、理科の学習能力が向上するよう工夫されている。
- ・各学年ともにプログラミング思考を重視した内容が各巻、二次元コードを載せて体験することに よって、段階的に論理的思考力を養成できるよう工夫されている。
- ・ICT機器の活用に関連した活動は「ICTマーカー」を示すとともに利用例を紹介し、活用を促す配慮がなされている。
- ・6年生では、プログラミングのミニレクチャーを用いて日常生活における電気の無駄をなくす工夫を体験し、プログラミングの思考を習得させることができている。
- ・二次元コードを載せて体験し、映像や音声やインタラクティブなコンテンツ、映像を日みながら解説する「FACT (わくわくOP) トレーニング」などのデジタル教材を利用でき、効果的に学習を進め、思考力・判断力が育つよう工夫されている。
- ・問題解決のための道徳を「学びのライン」でついで図解化し、見直しを促すよう工夫されている。
- ・単元ごとの「まとめノート」で要点をよりかえりやすく整理し、「基本のチェック」で習熟度を高め、「スマー ト解説」で理解度に合わせて解説動画を視聴し個別学習に活用することができるよう工夫されている。
- ・「くらしとリンク」では、学習した内容が日常の中で生かされている事例を紹介している。
- ・教材となる植物や動物を豊富にするよう、原案の図解に手書きのイラストも合わせている。
- ・浜市や県内各市の地形等の写真が使用されており、児童が親しみを感じ興味を抱くきっかけにする ことができている。
- ・「理科の広場」では深層的な内容が、「くらしとリンク」では学習内容と日常生活をつなぐ内容が多く掲 げられている。児童が理科の可能性を感じ取り、興味・関心を高めることができるよう工夫されている。
- ・単元末問題で分らない問題があった時に、二次元コードから「スマー ト解説」を視聴することができ、 家庭学習の際にも自ら学習を進められるよう工夫されている。
- ・直接指導するデジタル教材が多く、充実している。
- ・浜市や県内、近隣の市町村の写真が多く掲載されている。
- ・使いやすさなどを確保しながら分量を抑え、身体的な負担の軽減に配慮されている。
- ・二次元コードを載せることで、実験器具の使い方を動画で確認でき、視覚的に理解し、主体的に実験 に取り組むことができる。
- ・児童の地理の知識に沿った単元構成になっている。(第一・二単元を流れる水、ものの循環り方・水のすがた などの水の流れ)
- ・単元の表紙に載せた単元情報に合わせた、タブレットと併用しやすい。
- ・A版より少し大きい。タブレットと併用しやすい。
- ・A版より少し大きい。理科的な用語はゴシック体。文面改行。
- ・全ての動画に字幕をつけることができ、支援が必要な児童に配慮されている。

生活

調査項目	教科書の名称 発行者の番号・題名				評価	理由	評価	理由
	評価	理由	評価	理由				
①生活教科書の特質に応じた見方、考え方を働かせながら、問題を発見し、解決策を考へる学習など、主体的・発見的で深い学びの実現に向けた工夫	◎	「かんさつずかん」では、「カードの書き方」「観察のしかた」「足つかり」「広げる」「例える」などの観察のポイントが記載されており、児童が変化に気づきながら学ぶことが期待される。(LP34～35)	◎	「まなびかためいじん かんさつめいじん」から学び方のポイントがはつきりする。(LP40)	○	「ものしりのうと」「もつとみつけたいなつたまいたな」等でさらに探検することを促している。(LP24、P40、P46、P54他)	○	「はなす」「きく」「かく」のポイントが示されている。(LP129～P132)
②言語能力や論理的思考力の育成を図るための工夫	○	あいさつ・まもちをつたえる・まどめ方・伝え方のページから言語能力を高めることができる。(LP116～P117、LP118)	○	「あひさつことば・きらきらことば」では、相手をほめることばなどの例が紹介されている。(LP7、P53、P67、P95、P104)	○	「はなす」「きく」「かく」のポイントが示されている。(LP129～P132)	○	二次元コードが各単元に記載されている。
③情報活用能力の育成に向け、ICTを活用した学習活動の充実を図るための工夫	◎	デジタル紙芝居・デジタルで書き添える方法が紹介されている。(P98、P101、LP71、P98)	○	二次元コードが各単元に記載されている。(LP24、P28、P53、P126、P95、P104)	○	二次元コードが各単元に記載されている。	○	二次元コードが各単元に記載されている。
④学習の見通しを立てたり、学習したことを振り返ったりするための工夫	○	どのページも「へかな」と活動のめあてを表していることで、学習の見通しを持つことができる。	○	「かんさつカードの書き方の例が大きくてわかりやすい。(LP34)	○	各単元で「まもちマーク」を記入できるようにしており、ひらがなやカタカナが前からふり返りを記載できる工夫がされている。(LP17、P31他)	○	「はなす」「きく」「かく」のポイントが示されている。(LP129～P132)
⑤各教科の特質に応じた体験活動を展開し、家庭や地域社会と連携した学習を実施するための工夫	○	「いえの人にも話してみよう」というコーナーがあり、家庭でも学習した内容を生かそうと促している。(LP21、P31、P33、P37、P229他)	○	「いえの人にも話してみよう」というコーナーがあり、家庭でも学習した内容を生かそうと促している。(LP21、P31、P33、P37、P229他)	○	保護者に「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」を二次元コードで添削している。(LP2)	○	「はなす」「きく」「かく」のポイントが示されている。(LP129～P132)
⑥児童の興味・関心を生かした自主的・自発的な学習を促すための工夫	◎	親子、言葉、つばねの様子やページを重ねると分かる仕組みが興味を引く。(LP28、P30、P32、P36、P11、P13、P17)	○	「はなす」「きく」「かく」のポイントが示されている。(LP129～P132)	○	「はなす」「きく」「かく」のポイントが示されている。(LP129～P132)	○	「はなす」「きく」「かく」のポイントが示されている。(LP129～P132)
⑦他の教科等との関連を図った学習活動を充実するための工夫	○	他教科と関連した活動として、どの教科と関連しているのか、教科名も記載されている。(P15、P61)	○	「はなす」「きく」「かく」のポイントが示されている。(LP129～P132)	○	「はなす」「きく」「かく」のポイントが示されている。(LP129～P132)	○	「はなす」「きく」「かく」のポイントが示されている。(LP129～P132)
⑧内容の配列及び活字上の特徴、特別な配慮を必要とする児童等への配慮、編集上の工夫等	◎	目に優しい色使いがされていたり、わかりやすいイラストを使用していたりするなど工夫がされている。(LP16、P54他)	○	「はなす」「きく」「かく」のポイントが示されている。(LP129～P132)	○	「はなす」「きく」「かく」のポイントが示されている。(LP129～P132)	○	「はなす」「きく」「かく」のポイントが示されている。(LP129～P132)
⑨そのほか	◎	仕事の分担では、きょうだい、父・祖父が登場し、ジェンダーにとらわれない配慮がされている。(LP20)	○	「はなす」「きく」「かく」のポイントが示されている。(LP129～P132)	○	「はなす」「きく」「かく」のポイントが示されている。(LP129～P132)	○	「はなす」「きく」「かく」のポイントが示されている。(LP129～P132)

・サイズが小さく、1年生の子どもの手になじみやすい。

・目次は「何月に向を学ぶか」が明確にされている。

・「町のキラリを見つければこう 町のキラリをひろげたい」など、地味を好きになる仕掛けと工夫がある。(P26、P58、P104)

・「はなす」「きく」「かく」のポイントが示されている。(LP129～P132)

・「はなす」「きく」「かく」のポイントが示されている。(LP129～P132)

調査項目	せいかつ 17・敬出		せいかつ たんけんたい 38・光村		わくわく せいかつ いきいき せいかつ 61・香林館	
	評価	理由	評価	理由	評価	理由
1)各教科の特質に応じた見方・考え方を働かせ、問題を発見し、主体的に学習できる学習など、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた工夫	◎	左ページ上に「発想する効果的な力」が提示されており、教師も子どもも学習のめあてを明確化しやすい。(LP12, P16, P18, P19, P20) ・「1」で子どもにも具体的な問いを投げかけており、気づきの質を高めることができる。(LP16, P16, P19)	◎	「ヒント」を出さずとも、自分たちで考え、振り返り力を促す工夫(どうすればもっとうまくできるだろう・どうすればよいかがわかるだろう)などの試行錯誤のポイントが示されている。(LP22 P48, P78, P78, P78)	◎	導入(わくわく)、主活動(いきいき)、振り返り(たんけんたい)で分けられており、学習の進め方が分りやすい。 ・「1」わたしのななをかせよう」では、種・字・つぼみ、花がページごとに変化する様子やわかる写真が掲載されている。(LP24, P26, P26, P26)「1」わたしのななをかせよう」などの「わたしのななをかせよう」が掲載されており、(LP28, P27)児童が変化に気づきながら学ぶ効果が大いに期待できる。
2)言語能力や論理的思考力の育成を図るための工夫	◎	各ページの「ヒント」のコーナーに多様な学習活動が提示されている。学習活動の順番を揃えることで、子どもたちが学習活動の力を身に付けていくうえで効果的である。(LP21, P27, P27, P27)	◎	「ヒント」を出さずとも、自分たちで考え、振り返り力を促す工夫(どうすればもっとうまくできるだろう・どうすればよいかがわかるだろう)などの試行錯誤のポイントが示されている。(LP22 P48, P78, P78, P78)	◎	・「見つける」「比べる」「例える」「話す」「書く」「読む」「書く」など子どもたちが気づいたことをもとに考えるための学習活動の例が示されている。(LP74, P76, P76, P76, P76, P76) ・言葉・絵・動作・劇化・劇化の活用など多様な学習活動・言語活動が設定されている。
3)情報活用能力の育成に向け、ICTを活用した学習活動の充実を図るための工夫	○	二次元コードが各単元に記載されている。	◎	「紙を付ける事項(あんばい・けんこう・どうぐ・ちかつかない)」は二次元コード付きになっている。(LP45, P71他)	◎	・二次元コードが各単元に記載されており、資料の内容がわかりやすくまとめられている。タブレット端末を活用する活動例が示されている。(LP18, P33, P43)
4)学習の見通しを立てたり、学習したことを振り返ったりするための工夫	○	各単元のゴール(子どもたちにどんな力をつけるか、何が得意ようになるか、どんなことをかかるとか)が明確に分りやすくなっている。(LP78, P68, P68)	◎	目次がすぐろく風になっており、子どもたちにも学習の流れがよくわかる。子どもたちが感情をふりかえらせることを大切にしている。(LP45, P47, P49, P21) ・「楽しいまいにちになつなげよう」には、『学習が終われば終わりではなく、生活を豊かにするポイントが子どもたちにも示されている。』	◎	・「できるかな できなかな?」では、振り返りの視点を整理することができ。(LP13, P33他) ・単元の振り返りだけでなく、夏休み前、冬休み前にも振り返りをし、自分の成長に気づかせる工夫がされている。
5)各教科の特質に応じた体験活動を重視し、家庭や地域社会と連携した学習を充実するための工夫	◎	「わくわくすいっち」で、自分ごとのように学んでいくとよいかを考え合わせるように促している。(LP55, P35, P200他) ・同じ活動が各単元の振り返りや振り返りポイントに提示されており、子どもたちが興味を持ってその違いを捉えようとする意欲を引き出す工夫がされている。(LP42, P66, P200, P202他)	◎	・「紙を付ける事項(あんばい・けんこう・どうぐ・ちかつかない)」は二次元コード付きになっている。(LP45, P71他)	◎	・保護者向けの説明が多くされており、二次元コードで幼児期の学びの旨の大切さや生活科の学習内容を理解することができるようになっている。「おうちでなつなげよう」のワークシートが二次元コードで読み取れるようになっている。家庭でも一緒に取り組める工夫がされている。
6)児童の興味・関心を生かした自主的・自発的な学習を促すための工夫	◎	「わくわくすいっち」で、自分ごとのように学んでいくとよいかを考え合わせるように促している。(LP55, P35, P200他) ・同じ活動が各単元の振り返りや振り返りポイントに提示されており、子どもたちが興味を持ってその違いを捉えようとする意欲を引き出す工夫がされている。(LP42, P66, P200, P202他)	◎	・「紙を付ける事項(あんばい・けんこう・どうぐ・ちかつかない)」は二次元コード付きになっている。(LP45, P71他)	◎	・「すたあとぶつ」は、保護者や幼稚園等における幼児期の学びをいかにした内容となっている。また、入学したばかりの子どもたちにも学校生活をイメージできる工夫がされている。 ・さまざまなまなごめ方・伝え方の例があり、子どもたちが自分らしく表現する手法を選択することができる。 ・「びつくりすかんLIVE」で発展的な学習が期待できる。
7)他の教科等との関連を図った学習活動を充実するための工夫	◎	「学びのポグレット」で、他の教科(理科・社会)との関連を位置づけしており、生活科を中心としたカリキュラム作成の参考にしやすい。	◎	・「紙を付ける事項(あんばい・けんこう・どうぐ・ちかつかない)」は二次元コード付きになっている。(LP45, P71他)	◎	・他教科と関連した活動があり、また、どの教科と関連しているのか、教科名も記載されている。(LP31, P60, P61)生活科を中心としたカリキュラム作成の参考にしやすい。
8)内容別配当の分量						
9)単元別の分量						
10)内容の配列及び基本単元の特性、特別な配慮を必要とする児童等への配慮、編集上の工夫等	○	目次は、「初月に何を学ぶか」が明確であり、保護者向けにも生活科の学習目標を記している。(LP2, P22)	◎	・「紙を付ける事項(あんばい・けんこう・どうぐ・ちかつかない)」は二次元コード付きになっている。(LP45, P71他)	◎	・目次が学習内容と並列して項目別に分かれているため、確路が容易である。
その他	◎	・教室内の多様性と自分らしさを可視化してある。(LP10, P13, P13, P13) ・SDGsへの対応がされている。持続可能な社会に向けて自分ができることに気づかせることができる。(LP50, P72, P12)	◎	・「紙を付ける事項(あんばい・けんこう・どうぐ・ちかつかない)」は二次元コード付きになっている。(LP45, P71他)	◎	・SDGsへの対応がされている。「はつてん」として地域の未来を考えた、自分に何ができるか考えることができるようになっている。(LP14) ・スタートアップカリキュラムと3年生への接続を図るページがあり、接続期の学びの重要性を認識しやすいものとなっている。

樂

音

評価	理由
<p>1. 学習指導要領に定める教科の目標を達成するための工夫</p>	<p>教科書の名称 発行者の番号・略称 音楽のおくりもの 17・教出</p>
<p>2. 振上の便宜</p>	<p>◎ 児童の発達に合わせた教材の活用 ・ 児童の発達に合わせた教材の活用 ・ 児童の発達に合わせた教材の活用</p>
<p>3. 今日的課題への配慮や各種目において調査の必要とする事項等</p>	<p>◎ 児童の発達に合わせた教材の活用 ・ 児童の発達に合わせた教材の活用 ・ 児童の発達に合わせた教材の活用</p>

調査実施項目		教科書の名称 発行者の番号・略称 小学生の音楽 27・敬芸
調査実施項目		理由
①各教科の特質に応じた見方・考え方を働かせながら、問題を発見した上で解決策を考える学習など、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた工夫	◎	・学習活動を「考える」「見つける」「歌う・演奏する・つくる」のマークで示し、児童が思考力・判断力・表現力や知性・技能に関わる内容を意識しながら主体的に学べるように工夫されている。 ・題材内の他の教材と関連しながらワークシートに音楽づくりができるよう工夫されている。 ・キャラクターの吹き出しにより児童が意見を交換したり、考えを伝わりたりしやすいように配慮されている。 ・キャラクターの吹き出しに合わせて体を動かす活動では、線や曲線、点で動きと音楽をリンクさせており、子どもが進んで活動したくなる工夫がされている。 ・1年生の鑑賞の曲に合わせて体を動かす活動では、線や曲線、点で動きと音楽をリンクさせており、子どもが進んで活動したくなる工夫がされている。 ・5名の作曲家、3名の演奏者、3名の指揮者を含めた教科書作成・編集で、音楽の世界を伝える熱量や工夫が取り入れられている。
②言語能力や論理的思考力の育成を図るための工夫	◎	・6年生の音楽づくりにおいて二次コードの資料が用意され、児童が試行錯誤しながらよりよい音楽づくりができるよう配慮されている。 ・イラストを多く使用し、写真では出せない楽しさがあり、特に低学年の音楽に施される指図によって楽しく、学べると感じている。
③情報活用能力の育成に向け、ICTを活用した学習活動の充実を図るための工夫	○	・二次元コードに参考音楽が用意されており、個別に学習したり、グループで学び合ったりした、ICTを活用した学習活動が可能になっている。
④学習の見通しを立てたり、学習したことを振り返ったりするための工夫	○	・年間を通して学習の見通しができるように巻頭に「学習マップ」が示され、巻末には「ふりかえりのページ」で学習した内容がいつでも確認できるように工夫されている。 ・全学年を通して、單元ごとに具体的な振り返りがあり、次の学習につなげることができる。 ・各題材の始めのページに「何を学んだのか」「何ができたのか」「何ができたのか」を自覚しながら主体的に学べるよう工夫されている。
⑤各教科の特質に応じた体験活動を重視し、家庭や地域社会と連携した学習を実施するための工夫	◎	・身の回りで見つけた音を音楽づくりの学習に取り入れ、音楽を通して家庭や社会とのつながりを感じられる活動や、音楽活動が社会に果たす役割を考えるようなプログラムを掲載したりしている。 ・児童の音楽への興味・関心と音楽の学習が広がるよう工夫されている。 ・音楽教材には、「はくもくも」「つたえよう」と題して、地域の文化や芸術に興味を持つ、楽しみを感じられるように、各地で郷土の祭りや芸術に取り組み、それらを受け継いでいる小学生の写真を掲載している。 ・6年生では、今は強い字が少くない又架が取り上げられている。 ・地域の祭りや伝統文化のなかで音楽や楽器、踊りなども資料として取り、減少している地域の担い手の育成にもつながる。
⑥児童の興味・関心を生かした自主的、主体的な学習を促すための工夫	◎	・それぞれの学習内容に応じたキャラクターを登場させ、吹き出しから児童の気づきや思考を促したり、活動を発展させるヒントを示したりして、児童の興味・関心を引き出すように工夫されている。 ・歌唱の学習では、仲間とのつながりを感じさせられる歌詞や美しい和音で子どもの自主的な学びを促す曲になっている。 ・原書に身近なテーマで音楽にまつわる特集やコラムが設けられ、児童の興味・関心を生かして幅広い音楽の知識が広がるよう工夫されている。
⑦他の教科等との関連を図った学習活動を充実するための工夫	◎	・3年生「おひさまにつたわねの祭り」や4年生「おひさまにつたわねのおどりの祭り」や5年生「おひさまにつたわねの祭り」では社会科との関連が図られている。 ・4年生「おひさまにつたわね」では朝陽の朝顔と歌、リコーダー演奏などを組み合わせた音楽劇等の活動が考えられ、教科横断的な学びが期待できる。
⑧内容の配列及び進本上の特徴、特別な配慮を必要とする児童等への配慮、編集上の工夫等	○	・全学年を通して、目次や教科書のマーク等が統一されており、学習活動が見え分かるようになっている。
⑨内容の配列及び進本上の特徴、特別な配慮を必要とする児童等への配慮、編集上の工夫等	○	・全学年を通して、目次や教科書のマーク等が統一されており、学習活動が見え分かるようになっている。
⑩内容の配列及び進本上の特徴、特別な配慮を必要とする児童等への配慮、編集上の工夫等	○	・全学年を通して、目次や教科書のマーク等が統一されており、学習活動が見え分かるようになっている。
⑪内容の配列及び進本上の特徴、特別な配慮を必要とする児童等への配慮、編集上の工夫等	○	・全学年を通して、目次や教科書のマーク等が統一されており、学習活動が見え分かるようになっている。
⑫内容の配列及び進本上の特徴、特別な配慮を必要とする児童等への配慮、編集上の工夫等	○	・全学年を通して、目次や教科書のマーク等が統一されており、学習活動が見え分かるようになっている。
⑬内容の配列及び進本上の特徴、特別な配慮を必要とする児童等への配慮、編集上の工夫等	○	・全学年を通して、目次や教科書のマーク等が統一されており、学習活動が見え分かるようになっている。
⑭内容の配列及び進本上の特徴、特別な配慮を必要とする児童等への配慮、編集上の工夫等	○	・全学年を通して、目次や教科書のマーク等が統一されており、学習活動が見え分かるようになっている。
⑮内容の配列及び進本上の特徴、特別な配慮を必要とする児童等への配慮、編集上の工夫等	○	・全学年を通して、目次や教科書のマーク等が統一されており、学習活動が見え分かるようになっている。
⑯内容の配列及び進本上の特徴、特別な配慮を必要とする児童等への配慮、編集上の工夫等	○	・全学年を通して、目次や教科書のマーク等が統一されており、学習活動が見え分かるようになっている。
⑰内容の配列及び進本上の特徴、特別な配慮を必要とする児童等への配慮、編集上の工夫等	○	・全学年を通して、目次や教科書のマーク等が統一されており、学習活動が見え分かるようになっている。
⑱内容の配列及び進本上の特徴、特別な配慮を必要とする児童等への配慮、編集上の工夫等	○	・全学年を通して、目次や教科書のマーク等が統一されており、学習活動が見え分かるようになっている。
⑲内容の配列及び進本上の特徴、特別な配慮を必要とする児童等への配慮、編集上の工夫等	○	・全学年を通して、目次や教科書のマーク等が統一されており、学習活動が見え分かるようになっている。
⑳内容の配列及び進本上の特徴、特別な配慮を必要とする児童等への配慮、編集上の工夫等	○	・全学年を通して、目次や教科書のマーク等が統一されており、学習活動が見え分かるようになっている。
㉑内容の配列及び進本上の特徴、特別な配慮を必要とする児童等への配慮、編集上の工夫等	○	・全学年を通して、目次や教科書のマーク等が統一されており、学習活動が見え分かるようになっている。
㉒内容の配列及び進本上の特徴、特別な配慮を必要とする児童等への配慮、編集上の工夫等	○	・全学年を通して、目次や教科書のマーク等が統一されており、学習活動が見え分かるようになっている。
㉓内容の配列及び進本上の特徴、特別な配慮を必要とする児童等への配慮、編集上の工夫等	○	・全学年を通して、目次や教科書のマーク等が統一されており、学習活動が見え分かるようになっている。
㉔内容の配列及び進本上の特徴、特別な配慮を必要とする児童等への配慮、編集上の工夫等	○	・全学年を通して、目次や教科書のマーク等が統一されており、学習活動が見え分かるようになっている。
㉕内容の配列及び進本上の特徴、特別な配慮を必要とする児童等への配慮、編集上の工夫等	○	・全学年を通して、目次や教科書のマーク等が統一されており、学習活動が見え分かるようになっている。
㉖内容の配列及び進本上の特徴、特別な配慮を必要とする児童等への配慮、編集上の工夫等	○	・全学年を通して、目次や教科書のマーク等が統一されており、学習活動が見え分かるようになっている。
㉗内容の配列及び進本上の特徴、特別な配慮を必要とする児童等への配慮、編集上の工夫等	○	・全学年を通して、目次や教科書のマーク等が統一されており、学習活動が見え分かるようになっている。
㉘内容の配列及び進本上の特徴、特別な配慮を必要とする児童等への配慮、編集上の工夫等	○	・全学年を通して、目次や教科書のマーク等が統一されており、学習活動が見え分かるようになっている。
㉙内容の配列及び進本上の特徴、特別な配慮を必要とする児童等への配慮、編集上の工夫等	○	・全学年を通して、目次や教科書のマーク等が統一されており、学習活動が見え分かるようになっている。
㉚内容の配列及び進本上の特徴、特別な配慮を必要とする児童等への配慮、編集上の工夫等	○	・全学年を通して、目次や教科書のマーク等が統一されており、学習活動が見え分かるようになっている。
㉛内容の配列及び進本上の特徴、特別な配慮を必要とする児童等への配慮、編集上の工夫等	○	・全学年を通して、目次や教科書のマーク等が統一されており、学習活動が見え分かるようになっている。
㉜内容の配列及び進本上の特徴、特別な配慮を必要とする児童等への配慮、編集上の工夫等	○	・全学年を通して、目次や教科書のマーク等が統一されており、学習活動が見え分かるようになっている。
㉝内容の配列及び進本上の特徴、特別な配慮を必要とする児童等への配慮、編集上の工夫等	○	・全学年を通して、目次や教科書のマーク等が統一されており、学習活動が見え分かるようになっている。
㉞内容の配列及び進本上の特徴、特別な配慮を必要とする児童等への配慮、編集上の工夫等	○	・全学年を通して、目次や教科書のマーク等が統一されており、学習活動が見え分かるようになっている。
㉟内容の配列及び進本上の特徴、特別な配慮を必要とする児童等への配慮、編集上の工夫等	○	・全学年を通して、目次や教科書のマーク等が統一されており、学習活動が見え分かるようになっている。
㊱内容の配列及び進本上の特徴、特別な配慮を必要とする児童等への配慮、編集上の工夫等	○	・全学年を通して、目次や教科書のマーク等が統一されており、学習活動が見え分かるようになっている。
㊲内容の配列及び進本上の特徴、特別な配慮を必要とする児童等への配慮、編集上の工夫等	○	・全学年を通して、目次や教科書のマーク等が統一されており、学習活動が見え分かるようになっている。
㊳内容の配列及び進本上の特徴、特別な配慮を必要とする児童等への配慮、編集上の工夫等	○	・全学年を通して、目次や教科書のマーク等が統一されており、学習活動が見え分かるようになっている。
㊴内容の配列及び進本上の特徴、特別な配慮を必要とする児童等への配慮、編集上の工夫等	○	・全学年を通して、目次や教科書のマーク等が統一されており、学習活動が見え分かるようになっている。
㊵内容の配列及び進本上の特徴、特別な配慮を必要とする児童等への配慮、編集上の工夫等	○	・全学年を通して、目次や教科書のマーク等が統一されており、学習活動が見え分かるようになっている。
㊶内容の配列及び進本上の特徴、特別な配慮を必要とする児童等への配慮、編集上の工夫等	○	・全学年を通して、目次や教科書のマーク等が統一されており、学習活動が見え分かるようになっている。
㊷内容の配列及び進本上の特徴、特別な配慮を必要とする児童等への配慮、編集上の工夫等	○	・全学年を通して、目次や教科書のマーク等が統一されており、学習活動が見え分かるようになっている。
㊸内容の配列及び進本上の特徴、特別な配慮を必要とする児童等への配慮、編集上の工夫等	○	・全学年を通して、目次や教科書のマーク等が統一されており、学習活動が見え分かるようになっている。
㊹内容の配列及び進本上の特徴、特別な配慮を必要とする児童等への配慮、編集上の工夫等	○	・全学年を通して、目次や教科書のマーク等が統一されており、学習活動が見え分かるようになっている。
㊺内容の配列及び進本上の特徴、特別な配慮を必要とする児童等への配慮、編集上の工夫等	○	・全学年を通して、目次や教科書のマーク等が統一されており、学習活動が見え分かるようになっている。
㊻内容の配列及び進本上の特徴、特別な配慮を必要とする児童等への配慮、編集上の工夫等	○	・全学年を通して、目次や教科書のマーク等が統一されており、学習活動が見え分かるようになっている。
㊼内容の配列及び進本上の特徴、特別な配慮を必要とする児童等への配慮、編集上の工夫等	○	・全学年を通して、目次や教科書のマーク等が統一されており、学習活動が見え分かるようになっている。
㊽内容の配列及び進本上の特徴、特別な配慮を必要とする児童等への配慮、編集上の工夫等	○	・全学年を通して、目次や教科書のマーク等が統一されており、学習活動が見え分かるようになっている。
㊾内容の配列及び進本上の特徴、特別な配慮を必要とする児童等への配慮、編集上の工夫等	○	・全学年を通して、目次や教科書のマーク等が統一されており、学習活動が見え分かるようになっている。
㊿内容の配列及び進本上の特徴、特別な配慮を必要とする児童等への配慮、編集上の工夫等	○	・全学年を通して、目次や教科書のマーク等が統一されており、学習活動が見え分かるようになっている。

图画工作

調査項目		教科書の名称 発行者の番号・略称	
調査項目	評価	理由	評価
(1)各教科の特質に応じた見方・考え方を働かせながら、問題を見いだして解決策を考える学習など、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた工夫	◎	原書が発想や構想を深めながら造形的な活動に主体的に取り組めるような投げかけがされている。(3・4年上P18～P19) 二次元コードから「アイデアシート」をコンテンツとして利用できるようになっている。	◎ 活動場面の様子の写真を見やすく配列し掲載することで、児童が発想や構想を深めながら造形的な活動に主体的に取り組めるよう工夫されている。(1・2年下P20～P21) 各巻に教科書美術館のページがあり、造形的な見方や考え方が広がるよう工夫されている。(3・4年上P29)
1 学習指導要領に定める教科の目標を達成するための工夫	○	鑑賞の題材では、発表や話を聞く様子を具体的に示してあったり、話すための鑑賞シートがコンテンツとしてあったりするなど、児童の言語活動が図られるよう工夫されている。(1・2年上P10～P11) 製作の見通しや、作り方の参考になる「タブレットたんまっで見てみよう」にアクセスできる二次元コードが配置されている。(1・2年上P30)	◎ 活動中の対話の様子を写真や吹き出しで示し、活動の中に自然と対話が生まれてくる工夫がされている。(3・4年上P22～P23) 巻末の「アート・カード」や、「友だちと作品を見て話そう」など、様々な対話を生かした鑑賞方法を紹介し、児童の対話活動のヒントになるよう工夫されている。(3・4年上P54) タブレットで撮影したものを生かして制作したり、タブレットからの情報を活用したりする題材が設定されている。(5・6年上P54～P55) 二次元コードを眺め込むことで作り方の動画を見ることができ、活動の流れがわかりやすい。また、各題材での道具の使い方や、材料の提示、全国の児童の作品が多数掲載されており、指導に生かしやすい。さらに、作家のインタビューとコミュニティなどもあり、学びを広げる工夫がされている。(5・6年上P59)
(2)各教科の特質に応じた体験活動を重視し、家庭や地域社会と連携した学習を実施するための工夫	○	学習のめあてをキョラクターを使って分かりやすく提示し、学習のポイントではめあてに沿ったキョラクターが、言葉や投げかけがされている。(3・4年下P28～P29) 二次元コードでふりかえりシートを出すことができ、自己評価を行いやすいように工夫されている。	◎ 学習をサポートする投げかけが記載されており、学習の見通しを持たせて活動させる流れが示れている。(3・4年下P14) 用具についての説明や用具の使い方が二次元コードを眺め込んで見ることができ、一人一人の学習に合わせて使うことができる。(3・4年下P49)
(3)各教科の特質に応じた体験活動を重視し、家庭や地域社会と連携した学習を実施するための工夫	○	各学年の巻末に「みんなのギャラリー」として身近な地域の上さを生かした取組が紹介されている。(3・4年上P56～P57) 「小さな美術館」では、児童にとって身近な自然や造形物、日本や世界の美術作品を取り上げられている。(5・6年上P46～P47)	○ 「広がる図工」では、地域での活動例、地域の美術作品など、様々な事例が掲載されている。(5・6年上P36～P37) 「教科書美術館」が、関連する題材のページと連続して配置され、題材と一体的に扱いつながりながら活動を深めていけるよう工夫されている。(5・6年上P22～P23)
(4)児童の興味・関心を生かした自主的、自発的な学習を促すための工夫	◎	児童が興味を持ち、やってみたいと思うような題名や、表情豊かな児童の活動場面の写真を掲載して、児童の主体性や興味・関心を引き出すための工夫がされている。(1・2年上P46～P47) 掲載されている児童の作品に、テーマや作者の意図などが記載されており、興味・関心につながる工夫がされている。	◎ 活動を楽しむ写真が多く載せられており、作品を制作するなかでのヒントとなるような投げかけをすることで、その活動に興味・関心をもてるように工夫されている。(3・4年上P44～P45) 各巻の「材料と用具の引き出し」では用具についての説明や使い方が記載されており、題材の学習の中で興味・関心を促すことができる。
(7)他の教科等との関連を図った学習活動を充実するための工夫	○	「あわせて学ぼう」で他教科とのつながりのヒントが示されている。	○ 各題材に「つながる学び」が示されており、他教科等の学習内容と結びつけられている。(1・2年下P34～P35)
2 使用上の便宜	○	目次が大きく見やすい。学習の内容を色やキョラクターで示されており、わかりやすい。誰でも読みやすい図版デザインが使用されていたり、当該学年配当漢字への総ルビや、各図版に図版番号を付したりし、わかりやすく使いやすくなっている。 「未来へつなぐ」各図版に図版番号を付したりし、わかりやすく使いやすくなっている。 「未来へつなぐ」各図版に図版番号を付したりし、わかりやすく使いやすくなっている。 主体的に社会の形成に参画する態度を養うことができるよう工夫されている。(5・6年下P66～P69)	◎ 図版の配色や構成など、誰もが学びやすいように、カラーユニバーサルデザインに配慮して編集されたり、ユニバーサルフォントが使用されていたりしている。 外国につながる児童や教師の字が掲載されており、様々な国の児童とともに学び合うことが自然に感じられるよう工夫されている。 幼年期の活動内容に近い題材が設けられており、小学校の学習へスムーズに入れるような工夫がされている。(1・2年上P2～P17) 中学校での活動の様子や写真を取り上げ、図面工作で学んだことを今後の生活に生かすことができるよう工夫されている。(5・6年下P66～P67)
3 その他	◎	2021の東京オリンピックの開会式の演出や人気アニメーション作品などが取りあげられており、図面工作で培った力が身近な社会につながっていることを示している。(3・4年上P2～P3、5・6年上P2～P3)	◎ SDGsに關わる多くの課題に対して、活動を通して考える題材や事例が取り上げられている。(3・4年下P32～P33) 「きをつけよう」「かたづけ」のコメントが設けられ、安全で適切な扱いができる工夫がされている。 自然の持つ美しさや、自然から感じたり、見たりするものなどを生かした題材が多く提示されている。(1・2年上P30～31、P42～P43)

家庭

調査項目	教科書の名称・発行者の番号・略称	
	新編 新しい家庭 2・東書	わたしたちの家庭科 9・開隆堂
評価	理由	理由
1 学習指導要領に定める教科書の目標を達成するための工夫	<p>① 各教科の特質に応じた見方・考え方を働かせながら、問題を発見し、解決策を考える学習など、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた工夫</p> <p>② 想像力や論理的思考力の育成を図るための工夫</p> <p>③ 情報活用能力の育成に向け、ICTを活用した学習活動の充実を図るための工夫</p> <p>④ 学習の見通しを立てたり、学習したことを振り返ったりするための工夫</p> <p>⑤ 児童科の特質に応じた体験活動を重視し、家庭や地域社会に連携した学習を実施するための工夫</p> <p>⑥ 児童の興味・関心を生かした自主的・自発的な学習を促すための工夫</p> <p>⑦ 他の教科等との関連を図った学習活動を実施するための工夫</p>	<p>・家庭生活や家庭の題材が最初であり、生活を見つめ直すことから学習を始めることができる。自分たちの生活の中から課題を見つけて、活動を通して、できるよになつたことを記録したり、周りの人と交流したりして、学んだことを実際の生活に生かせるような学習の進め方となっている。</p> <p>・実習後に「できたかな」の自己評価の記述がある。(P16, P23等)</p> <p>・用語の解説や家庭科に必要な豆知識が記載されている。</p> <p>・重要な語句は、赤字で記載されている。</p> <p>・学習内容と身の回りにある家庭用品・家電品にプログラムされた内容とのつながりについて分かりやすく記載されている。</p> <p>・動画、アニメーションをはじめとした思考力の伸長、知識・技能の定着など学びを支えるためのデジタルコンテンツに関するマークを多数掲載している。</p> <p>・問題解決型の学習の進め方に向けて、各単元の学習の流れを3段階（「気づく・見つける」「わかる・できる」「生かす・深める」）で構成されている。(P8, P10等)</p> <p>・各題材には、3段階による学習の進め方が明示されており、主体的に学べる工夫がされている。</p> <p>・「レッツ、トライ」生活の課題と実践の取り組み方を5つのステップで示し、具体例をヒントに自分の生活の課題に取り組みやすくしている。家庭だけでなく、学校や地域単位で行える実践の具体例を提示している。(P9)</p> <p>・自分たちが住む地域の人たちの関わりを見つめ、地域の一員として自分ができることを考える取組の記載がある。</p> <p>・日本各地の伝統料理や郷土食文化に関する内容や様々なキャリアで地域で活躍している方を掲載し、児童の興味関心を引き出す工夫がされている。</p> <p>・教科名及び学年、学習内容の記載があり、他の教科や中学校との関連をマークで表示し工夫が見られる。</p> <p>・家庭科に関連する言語が、絵と日本語、英語で表示されている。</p> <p>・学習内容、実習内容ともに、基礎・基本から応用へと児童の発達段階に応じて系統的に配列されている。</p> <p>・写真・イラスト、用語説明など紙面上の資料が豊富である。</p> <p>・右利きと左利きの両者の用具の使い方が紹介されている。</p> <p>・各ステップが図示されているため、見通しが持ちやすい。</p> <p>・色意の多様性に配慮し、カラーユニバーサルデザイン観点から配色やデザインに工夫がなされている。</p> <p>・ユニバーサルデザインポイントを使用し、どの児童においても見やすく、読みやすい文字となっている。</p>
2 使用上の便宜	<p>① 写真・イラスト、用語説明など紙面上の資料が豊富である。</p> <p>② 右利きと左利きの両者の用具の使い方が紹介されている。</p> <p>③ 各ステップが図示されているため、見通しが持ちやすい。</p> <p>④ 色意の多様性に配慮し、カラーユニバーサルデザイン観点から配色やデザインに工夫がなされている。</p> <p>⑤ ユニバーサルデザインポイントを使用し、どの児童においても見やすく、読みやすい文字となっている。</p>	<p>・右利きと左利きの両者の用具の使い方が紹介されている。</p> <p>・各ステップが図示されているため、見通しが持ちやすい。</p> <p>・色意の多様性に配慮し、カラーユニバーサルデザイン観点から配色やデザインに工夫がなされている。</p> <p>・ユニバーサルデザインポイントを使用し、どの児童においても見やすく、読みやすい文字となっている。</p>
3 その他	<p>① 今日の問題への配慮や各単元において調査を必要とする事項等</p>	<p>・環境学習、安全学習、防災、伝統文化、キャリア教育に関する記載がある。</p> <p>・活動や作業において、事故防止や安全面を配慮した事項の記載がある。</p> <p>・ジェンダーを含む多様性に配慮したイラスト・写真を掲載している。</p>

保 健

◎特に優れている

○優れている

6者

1/2

調査項目	新編 新しい保健 2・東書		新版 たのしい保健 4・大日本		新 小学校保健 50・大修館		新わたしたちの保健 207・文研社	
	評価	理由	評価	理由	評価	理由	評価	理由
①各教科の特質に応じた見方・考え方を働かせながら、問題を風いだし解決策を考える学習など、主体的・協力的で深い学びの実現に向けた工夫	○	・学習の進め方が4つのステップで構成されており、そのなかには調べながら学習を進める内容もあり、児童が自主的・主体的に学習をすすめていくことができる。	○	・単元の初めには見聞き1ページ程度の大きなイラストがあり、イラストを見ながら対話ができる。とや、イラストを見ながら対話ができる。	○	・学習の進め方が「話し合おう」「調べよう」となっていることで、主体的に学習を進めていくのではなく、自らが思考を働かせながら対話には話し合いをすすめることで主体的・対話的な学習内容になっている。	○	・「調べる」「話し合おう」「考えよう」「調べよう」となっていることで、主体的に学習を進めていくのではなく、自らが思考を働かせながら対話には話し合いをすすめることで主体的・対話的な学習内容になっている。
②言語能力や論理的思考力の育成を図るための工夫	○	・教科書に図表書き込みの欄が多く、書くことで自分の考えを整理でき、論理的思考力を高められる。						
③情報活用能力の育成に向け、ICTを応用した学習活動の充実を図るための工夫	○	・二次コードを眺みとることや学習内容に関連する動画を観ることができ、児童に理解を深めるのにつながる。						
④学習の見通しを立てたり、学習したことを振り返ったりするための工夫	○	・生活習慣調べがある。						
⑤各教科の特質に応じた体験活動を重視し、家庭や地域社会と連携した学習を実施するための工夫	○	・デジタルとの付き合い方がある。						
⑥児童の興味・関心を生かした自主的・自発的な学習を促すための工夫	○	・ページ下に「ミニ知識」が載っており、児童の目に留まりやすく、理解を深めることにもつながる。						
⑦他の教科等との関連を図った学習活動を実施するための工夫								
1 学習指導要領に定める教科の目標を達成するための工夫								
2 使用上の便宜								
3 その他								

◎ 性の多様性に配慮した記述である。
 ・イラストが人権に配慮されている。
 ・産卵、コミュニケーション、ネット犯罪、生活習慣について取り上げている。

○ スマホとの付き合い方、運動のし過ぎの外、ながらスマホ、フェイクニュース、ネット犯罪、ウイルスの取明など、新しい問題への記述が豊富。

○ 「地域での安全」の学習で、SNSについての内容が取り上げられている。

○ ・学習のゆあめが記載されていて、さらに「本時のMenu」として、本時は何について学ぶのが書かれていることとで学習の見通しを持ちやすい。

○ ・各単元の最後には「学習を振り返ってみよう」があり、単元で学習したことをもう一度振り返ることのできる工夫がある。

○ ・生活習慣調べがある。

○ ・ページ下に「ミニ知識」が載っており、児童の目に留まりやすく、理解を深めることにもつながる。

○ ・デジタルとの付き合い方がある。

○ ・生活習慣調べがある。

○ ・ページ下に「ミニ知識」が載っており、児童の目に留まりやすく、理解を深めることにもつながる。

教科書の番号・略称		新・みんなの保健 224・学研	
調査項目	理由	理由	評価
1 学習指導要領に定める教科の目標を達成するための工夫	<p>(1)各教科の特質に応じた見方・考え方を働かせながら、問題を発見し解決策を考える学習など、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた工夫</p> <p>(2)言語能力や論理的思考力の育成を図るための工夫</p> <p>(3)情報活用能力の育成に向け、ICTを応用した学習活動の充実を図るための工夫</p> <p>(4)学習の見通しを立てたり、学習したことを振り返ったりするための工夫</p> <p>(5)各教科の特質に応じた体験活動を重視し、家庭や地域社会と連携した学習を実施するための工夫</p> <p>(6)児童の興味・関心を生かした自主的・自発的な学習を促すための工夫</p> <p>(7)他の教科等との関連を図った学習活動を充実するための工夫</p>	<p>・「早つけよう」「考えよう」「話し合おう」「生かさそう」と言うパターンで見出しが設定されており、授業の流れを意識しやすく、問題点を挙げていく学習ができ、対話的に授業を進められるよう工夫されている。</p> <p>・「ことば」という欄を設け、大切な言葉を一文程度で説明している。(3・4年P10「休養」P38「異性」)</p> <p>・書く欄を多く設定しており、自分の考えを整理でき、論理的思考を高められる。</p> <p>・各時間の最後に、二次元コードを読み取ることで、ワークシートに学習の振り返りを書き込める。既知にも活用できる。</p> <p>・二次元コードからの静止画、動画のデジタルコンテンツが充実しており、興味をもって学習に取り組める。</p> <p>・1時間は4ページの構成になっており、最初に学習の進め方がわかりやすく示されており、学習の見通しをもつことができる。</p> <p>・1時間の流れは、振り返り→話し合う→学びを生かすというサイクルを意識して構成されている。</p> <p>・生活習慣調べがある。</p> <p>・単元の最後には、「ふり返る」「伝える」「つなぐ」のことを考える構成になっている。</p> <p>・このことで、学んだことで終わるのではなく、実生活につなげていくことができる。</p> <p>・思春期で子どもたちが悩みやすい具体的な事例が挙げられていることで、子どもたちの共感や関心につながり、その内容を授業のなかで取り上げやすくなっている。</p> <p>・「ほげんのはこ」「かがくの目」では、学びを広げたり、深めたりする資料が掲載されている。</p> <p>・「つなぐ」に、関連する他教科のことが書かれていたり、二次元コードから他教科との関連を見たりすることができ、他教科との関連を図った学習活動が充実している。</p>	◎
2 使用上の便宜	(1)内容別配当の分量		
	(2)教材・資料等の分量		◎
	(3)内容の配列及び造本上の特徴、特別な配慮を必要とする児童等への配慮、編集上の工夫等		◎
3 その他	今日的課題への配慮や各種目において調査を必要とする事項等	<p>・スマホ、スクリーンタイム、ネットトラブル、SNS依存症を扱っている。</p> <p>・コミュニケーション力向上のソーシャルスキルが詳しい。</p> <p>・イラストが人権に配慮されている。</p>	◎

語

英

調査項目	NEW HORIZON Elementary English Course 2・東巻		Junior Sunshine 9・開巻巻		CROWN Jr. 1.5・三巻巻			
	評価	理由	評価	理由	評価	理由		
①各教科の特質に応じた見方・考え方を働かせながら、問題を見いだして解決策を考えようとする学習など、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた工夫	◎	各単元のめあてが明確に示され、Starting Out (導入) Your Turn (展開) Enjoy Communication (目標と達成) Over the Horizon (視野を世界に) So I'd like to (自分の考えを伝える) Check Your Steps (ステップを振り返り)へと進んでいる。Smart TalkやSmart Checkの導入が、主体的・対話的で深い学びの実現につながると期待される。	◎	各単元のはじめに単元目標が掲げられ、その達成に向けて段階別の目標が示され、ゴールを明確にまとめている。道徳とも連携して学習を進めることができ、主体的・対話的で深い学びの実現につながると期待される。	◎	各単元のめあてが明確に示され、Starting Out (導入) Your Turn (展開) Enjoy Communication (目標と達成) Over the Horizon (視野を世界に) So I'd like to (自分の考えを伝える) Check Your Steps (ステップを振り返り)へと進んでいる。Smart TalkやSmart Checkの導入が、主体的・対話的で深い学びの実現につながると期待される。	◎	各単元のはじめに単元目標が掲げられ、その達成に向けて段階別の目標が示され、ゴールを明確にまとめている。道徳とも連携して学習を進めることができ、主体的・対話的で深い学びの実現につながると期待される。
②言語能力や論理的思考力の育成を図るための工夫	◎	各単元において、読解に際して読んだり話したりする構成になっている。各単元のSmart TalkやSmart Checkの導入が、主体的・対話的で深い学びの実現につながると期待される。	◎	各単元において、読解に際して読んだり話したりする構成になっている。各単元のSmart TalkやSmart Checkの導入が、主体的・対話的で深い学びの実現につながると期待される。	○	各単元において、読解に際して読んだり話したりする構成になっている。各単元のSmart TalkやSmart Checkの導入が、主体的・対話的で深い学びの実現につながると期待される。	○	各単元において、読解に際して読んだり話したりする構成になっている。各単元のSmart TalkやSmart Checkの導入が、主体的・対話的で深い学びの実現につながると期待される。
③情報活用能力の育成に向け、ICTを活用した学習活動の充実を図るための工夫	◎	教科書や教材のPicture Dictionaryの様々な機能に二次コードがついていて、多くの映像や音声などのデジタルコンテンツにアクセスでき、興味・関心を高められるように配慮されている。どのページからアクセスしても全体につながり、必要なところに入っていくことができると期待される。	○	教科書や教材のPicture Dictionaryの様々な機能に二次コードがついていて、多くの映像や音声などのデジタルコンテンツにアクセスでき、興味・関心を高められるように配慮されている。どのページからアクセスしても全体につながり、必要なところに入っていくことができると期待される。	○	教科書や教材のPicture Dictionaryの様々な機能に二次コードがついていて、多くの映像や音声などのデジタルコンテンツにアクセスでき、興味・関心を高められるように配慮されている。どのページからアクセスしても全体につながり、必要なところに入っていくことができると期待される。	○	教科書や教材のPicture Dictionaryの様々な機能に二次コードがついていて、多くの映像や音声などのデジタルコンテンツにアクセスでき、興味・関心を高められるように配慮されている。どのページからアクセスしても全体につながり、必要なところに入っていくことができると期待される。
④学習の目通しを立てたり、学習したことを振り返りたりするための工夫	◎	Unitの構成で「Your Plan」を考えて書くことにより、単元全体の目通しをまとめることができる。また、Unitの構成に「Check Your Progress」があり、学習の進捗を確認することができる。また、Unitの構成に「Check Your Progress」があり、学習の進捗を確認することができる。	◎	Unitの構成で「Your Plan」を考えて書くことにより、単元全体の目通しをまとめることができる。また、Unitの構成に「Check Your Progress」があり、学習の進捗を確認することができる。また、Unitの構成に「Check Your Progress」があり、学習の進捗を確認することができる。	◎	Unitの構成で「Your Plan」を考えて書くことにより、単元全体の目通しをまとめることができる。また、Unitの構成に「Check Your Progress」があり、学習の進捗を確認することができる。また、Unitの構成に「Check Your Progress」があり、学習の進捗を確認することができる。	◎	Unitの構成で「Your Plan」を考えて書くことにより、単元全体の目通しをまとめることができる。また、Unitの構成に「Check Your Progress」があり、学習の進捗を確認することができる。また、Unitの構成に「Check Your Progress」があり、学習の進捗を確認することができる。
⑤各教科の特質に応じた体験活動を重視し、家庭や地域社会と連携した学習を実施するための工夫	○	5年Unit 5では、自分の町の好きな施設や道案内をしたり、Unit 6 Check Your Steps 2「聞いてわかる」の町「じまん」では、自分が暮らす地域のことに興味を持ち、紹介を考え、紹介する練習が取り入れられている。	○	5年Unit 5では、自分の町の好きな施設や道案内をしたり、Unit 6 Check Your Steps 2「聞いてわかる」の町「じまん」では、自分が暮らす地域のことに興味を持ち、紹介を考え、紹介する練習が取り入れられている。	○	5年Unit 5では、自分の町の好きな施設や道案内をしたり、Unit 6 Check Your Steps 2「聞いてわかる」の町「じまん」では、自分が暮らす地域のことに興味を持ち、紹介を考え、紹介する練習が取り入れられている。	○	5年Unit 5では、自分の町の好きな施設や道案内をしたり、Unit 6 Check Your Steps 2「聞いてわかる」の町「じまん」では、自分が暮らす地域のことに興味を持ち、紹介を考え、紹介する練習が取り入れられている。
⑥児童の興味・関心を生かした自主的・自発的な学習を促すための工夫	○	教科書の構成や、デジタルコンテンツの活用により、興味・関心が高まることと期待される。また、Unitの構成に「Check Your Progress」があり、学習の進捗を確認することができる。また、Unitの構成に「Check Your Progress」があり、学習の進捗を確認することができる。	○	教科書の構成や、デジタルコンテンツの活用により、興味・関心が高まることと期待される。また、Unitの構成に「Check Your Progress」があり、学習の進捗を確認することができる。また、Unitの構成に「Check Your Progress」があり、学習の進捗を確認することができる。	○	教科書の構成や、デジタルコンテンツの活用により、興味・関心が高まることと期待される。また、Unitの構成に「Check Your Progress」があり、学習の進捗を確認することができる。また、Unitの構成に「Check Your Progress」があり、学習の進捗を確認することができる。	○	教科書の構成や、デジタルコンテンツの活用により、興味・関心が高まることと期待される。また、Unitの構成に「Check Your Progress」があり、学習の進捗を確認することができる。また、Unitの構成に「Check Your Progress」があり、学習の進捗を確認することができる。
⑦他の教科等との関連を図った学習活動を充実するための工夫	○	5年Unit 5では、自分の町の好きな施設や道案内をしたり、Unit 6 Check Your Steps 2「聞いてわかる」の町「じまん」では、自分が暮らす地域のことに興味を持ち、紹介を考え、紹介する練習が取り入れられている。	○	5年Unit 5では、自分の町の好きな施設や道案内をしたり、Unit 6 Check Your Steps 2「聞いてわかる」の町「じまん」では、自分が暮らす地域のことに興味を持ち、紹介を考え、紹介する練習が取り入れられている。	○	5年Unit 5では、自分の町の好きな施設や道案内をしたり、Unit 6 Check Your Steps 2「聞いてわかる」の町「じまん」では、自分が暮らす地域のことに興味を持ち、紹介を考え、紹介する練習が取り入れられている。	○	5年Unit 5では、自分の町の好きな施設や道案内をしたり、Unit 6 Check Your Steps 2「聞いてわかる」の町「じまん」では、自分が暮らす地域のことに興味を持ち、紹介を考え、紹介する練習が取り入れられている。
⑧内容的配列及び進本上の特徴、特別な配慮を必要とする児童等への配慮、編集上の工夫等	◎	5年Unit 5では、自分の町の好きな施設や道案内をしたり、Unit 6 Check Your Steps 2「聞いてわかる」の町「じまん」では、自分が暮らす地域のことに興味を持ち、紹介を考え、紹介する練習が取り入れられている。	○	5年Unit 5では、自分の町の好きな施設や道案内をしたり、Unit 6 Check Your Steps 2「聞いてわかる」の町「じまん」では、自分が暮らす地域のことに興味を持ち、紹介を考え、紹介する練習が取り入れられている。	○	5年Unit 5では、自分の町の好きな施設や道案内をしたり、Unit 6 Check Your Steps 2「聞いてわかる」の町「じまん」では、自分が暮らす地域のことに興味を持ち、紹介を考え、紹介する練習が取り入れられている。	○	5年Unit 5では、自分の町の好きな施設や道案内をしたり、Unit 6 Check Your Steps 2「聞いてわかる」の町「じまん」では、自分が暮らす地域のことに興味を持ち、紹介を考え、紹介する練習が取り入れられている。
⑨今日的課題への配慮や各種目における調査を必要とする事項等	◎	5年Unit 5では、自分の町の好きな施設や道案内をしたり、Unit 6 Check Your Steps 2「聞いてわかる」の町「じまん」では、自分が暮らす地域のことに興味を持ち、紹介を考え、紹介する練習が取り入れられている。	○	5年Unit 5では、自分の町の好きな施設や道案内をしたり、Unit 6 Check Your Steps 2「聞いてわかる」の町「じまん」では、自分が暮らす地域のことに興味を持ち、紹介を考え、紹介する練習が取り入れられている。	○	5年Unit 5では、自分の町の好きな施設や道案内をしたり、Unit 6 Check Your Steps 2「聞いてわかる」の町「じまん」では、自分が暮らす地域のことに興味を持ち、紹介を考え、紹介する練習が取り入れられている。	○	5年Unit 5では、自分の町の好きな施設や道案内をしたり、Unit 6 Check Your Steps 2「聞いてわかる」の町「じまん」では、自分が暮らす地域のことに興味を持ち、紹介を考え、紹介する練習が取り入れられている。

調査項目	ONE WORLD Smiles '17 教出		Here We Go! 38・光村図書		Blue Sky elementary 61・啓林館	
	評価	理由	評価	理由	評価	理由
(1)各教科の特質に応じた見方・考え方を働かせながら、問題を思いだし、主体的・協力的で深い学びの実現に向けた工夫	◎	各教科の特質に応じた見方・考え方を働かせながら、問題を思いだし、主体的・協力的で深い学びの実現に向けた工夫	◎	各教科の特質に応じた見方・考え方を働かせながら、問題を思いだし、主体的・協力的で深い学びの実現に向けた工夫	○	各教科の特質に応じた見方・考え方を働かせながら、問題を思いだし、主体的・協力的で深い学びの実現に向けた工夫
1 学習指導要領に定める教科の目標を達成するための工夫	○	各教科の特質に応じた見方・考え方を働かせながら、問題を思いだし、主体的・協力的で深い学びの実現に向けた工夫	◎	各教科の特質に応じた見方・考え方を働かせながら、問題を思いだし、主体的・協力的で深い学びの実現に向けた工夫	○	各教科の特質に応じた見方・考え方を働かせながら、問題を思いだし、主体的・協力的で深い学びの実現に向けた工夫
(2)児童の興味・関心を生かした自主的・自発的な学習を促すための工夫	○	各教科の特質に応じた見方・考え方を働かせながら、問題を思いだし、主体的・協力的で深い学びの実現に向けた工夫	◎	各教科の特質に応じた見方・考え方を働かせながら、問題を思いだし、主体的・協力的で深い学びの実現に向けた工夫	○	各教科の特質に応じた見方・考え方を働かせながら、問題を思いだし、主体的・協力的で深い学びの実現に向けた工夫
(3)他の教科等との関連を図った学習活動を充実するための工夫	○	各教科の特質に応じた見方・考え方を働かせながら、問題を思いだし、主体的・協力的で深い学びの実現に向けた工夫	◎	各教科の特質に応じた見方・考え方を働かせながら、問題を思いだし、主体的・協力的で深い学びの実現に向けた工夫	○	各教科の特質に応じた見方・考え方を働かせながら、問題を思いだし、主体的・協力的で深い学びの実現に向けた工夫
2 使用上の便宜	○	各教科の特質に応じた見方・考え方を働かせながら、問題を思いだし、主体的・協力的で深い学びの実現に向けた工夫	◎	各教科の特質に応じた見方・考え方を働かせながら、問題を思いだし、主体的・協力的で深い学びの実現に向けた工夫	○	各教科の特質に応じた見方・考え方を働かせながら、問題を思いだし、主体的・協力的で深い学びの実現に向けた工夫
3 その他	○	各教科の特質に応じた見方・考え方を働かせながら、問題を思いだし、主体的・協力的で深い学びの実現に向けた工夫	◎	各教科の特質に応じた見方・考え方を働かせながら、問題を思いだし、主体的・協力的で深い学びの実現に向けた工夫	○	各教科の特質に応じた見方・考え方を働かせながら、問題を思いだし、主体的・協力的で深い学びの実現に向けた工夫

道德

教科書の名称 発行者の番号・略称		道徳 きみがいちばん ひかるとき 38・米村	
調査項目	評価	理由	理由
1 学習指導要領に定める教科の目標を達成するための工夫	(1)各教科の特質に応じた身方・考え方を働かせながら、問題を発見し、解決策を考える学習など、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた工夫	◎ ・考えるためにツールとして「心のメーター」が付いており、自分の考えを可視化したり、友だちと比べたりできるようになっている。 ・情報モラルを扱う教材は、子どもたちにとってICT端末を使う際の身近なシチュエーションを取り上げ、主体的に考えやすい。 ・「問題を真つめて考えよう」では、子どもたちが考えやすい場面を提示している。	○ ・「問題を真つめて考えよう」では、子どもたちが考えやすい場面を真つと取り上げ、子ども自身の問題点を見つければ、解決方法が考えやすくなる。自分の生活に生かそうとするような学習課題を提示している。
	(2)言語能力や論理的思考力の育成を図るための工夫	○ ・1年の入門期を除き、それぞれの教材に二次元コードが付いている。「閉読」「スライショウ（紙芝居）」「デジタルノート」が活用でき、教材提示の方法を選択できたり、ICT端末を活用し子どもたちが読んだことや考えたことを記入することができ、いくつもの教材では動画を見ることができ、子どもたちがイメージしやすい。【1年8・11・13・20・25・33】【2年10・11・17】【3年3・4・6・21・25・32】	○ ・教材の中の会話部分がかかれておらず自分でかみかめるようになっている。また、「やってみよう」で自分でかみかめるのか、どうするかを考えるのかをやってみたい、言ってみようという発問があつたりすること、道徳的価値について理解を深めるとともに言語能力を育成することができるようになっている。
2 教用上の便宜	(3)情緒活用能力の育成に向け、ICTを活用した学習活動の充実を図るための工夫	◎ ・1年の入門期を除き、それぞれの教材に二次元コードが付いており、「デジタルノート」により張り切りができるようになっている。「自己を見つめる」ための問いが的確で、評価にも活用しやすい。	○ ・全教材に朗読音声や挿絵、ワークシートが付属している
	(4)学習の見通しを立てたり、学習したことを振り返ったりするための工夫	○ ・1年の入門期を除き、それぞれの教材に二次元コードが付いており、「デジタルノート」により張り切りができるようになっている。「自己を見つめる」ための問いが的確で、評価にも活用しやすい。	○ ・それぞれの教材の「考えよう・話し合おう」では、学びのテーマが本字で提示されており、何について学ぶのか分かるようになっている。「つなげよう」の欄がある教材では、自己を見つめてふりかえりやすい問いが載っている。
3 その他	(5)児童の興味・関心を生かした自主的、自発的な学習を促すための工夫	○ ・1年の入門期を除き、それぞれの教材に二次元コードが付いており、「デジタルノート」により張り切りができるようになっている。「自己を見つめる」ための問いが的確で、評価にも活用しやすい。	
	(7)他の教科等との関連を図った学習活動を充実するための工夫	○ ・1年の入門期を除き、それぞれの教材に二次元コードが付いており、「デジタルノート」により張り切りができるようになっている。「自己を見つめる」ための問いが的確で、評価にも活用しやすい。	
4 内容別配当の分量			
5 教材・資料等の分量			
6 内容の配列及び基本上的特徴、特別な配慮を必要とする児童等への配慮、編集上の工夫等			
7 その他	○ ・1・2年生では「つなげる、ひろがる、ひらがる」で関連する絵本がたくさん紹介されており、学習を広げることができるようになっている。		○ ・低学年の情報モラルを扱う教材では、ICT端末の取り扱いに特化することなく、情報を扱う際の気をつけなければならないことを取り扱っており、情報モラルの入門としてどの子にも考えてもらいたい内容であり、分かりやすい。「タンタンタンゴ」は「タンタンタンゴ」が教材として取り上げられており、LGBTQについて考えるきっかけになる。

調査項目	教科書の名称 発行者の番号・略称		理由	評価	理由	評価	
	小学道徳 生きる力 1.1.6・日文	小学道徳 ゆたかな心 2.0.8・光文					新版 みんなの道徳 2.2.4・学研
(1)各教科の特質に応じた目方・考え方を働かせながら、問題を見だし、深い考察を考える学習など、主体的・対話的に深い学びの実現に向けた工夫	◎	○	「心のベンチ」では、道徳的価値をより深く、多面的・多角的に考えられるような活動が取り入れられており、いろいろな考えを出しやすくなるよう工夫されている。 ・強制読書の場面等の写真が豊富で、児童のやってみたいという意欲を高める効果がある。	○	・巻頭に様々な思考ツールが掲載されており自分の考えを可視化したり、整理したりでき、多面的・多角的に考えを深め、主体的に学習に取り組める。どの教材も「考えよう」「まよめよう」「ひろげよう」という授業の流れが提示されており、「まよめよう」で自分の事として考えられるようになっている。	○	・「探めよう」では、道徳の学び方が示されており、自分の考えを待つことやそれを振り返ったり、自分の生活を振り返ったりできるようなっており、主体的・対話的な学びになるよう工夫されている。
(2)言語能力や論理的思考力の育成を図るための工夫	○	○	・二次元コードを読み取ることで道徳の学び方の動画を視聴できること、話す、聞く、書くの活動の仕方が具体的に示されている。	○	・「みんなでやってみよう！」では、子どもたちが遭遇しやすい場面設定で子どもたちが自分の事として考えやすくなっている。	○	・主眼名を題材の冒頭に掲載しないことで、道徳的価値観を概念的に理解させるのではなく、児童自らが課題を見つけ、考え、議論で考えるよう配慮されている。お話を最後まで聴かず、続きをいっただけで考えることで自分の考えを持っていく工夫がされている。「心のパスポート」教材では教材の中に自分の考えを書く箇所があったり、「心のパスポート」教材での学習を終え、自分の考えを書いたり、自分の生活を振り返り書き書きするようになっている。
(3)情報活用能力の育成に向け、ICTを活用した学習活動の充実を図るための工夫	◎	◎	・二次元コードから、アニメーションや動画、画像、アプリケーションを見ることができ、教材提示の方法を選択できたり、子どもたちが教材内容をイメージしたり理解したりしやすいようになっている。	○	・いくつかの教材に二次元コードが付いており、写真や動画、登場人物のメタセージ動画が視聴でき、教材理解をサポートしてくれる。	○	
(4)学習の見直しを立てたり、学習したことを振り返ったりするための工夫	◎	◎	・3つの発問で学習の流れがつかみやすくなり、深い学びにつながりやすい。	○	・どの教材も「考えよう」「まよめよう」「ひろげよう」「まよめよう」が立てられている。	○	
(5)各教科の特質に応じた主体的・協働的学習を重視し、家庭や地域社会と連携した学習を実施するための工夫	○	○	・生活の中で、道徳的価値を見つける活動が設定されている。	○		○	
(6)児童の興味・関心を生かした自主的、自発的な学習を促すための工夫	○	○	・各教材に的の浅なりード文が付いており、教材で何を考えていけばいいのか、子どもたちにわかりやすくなっている。	○	・1年生から先人の語が取り扱われている。子どもたちもよく知っているであろう人物が扱われており子どもたちが興味関心を持ちやすい。また、2年生から2年生さかなクワン、大崎光市、3年生安藤百福、山口英世、内村航平、手塚治虫	○	・異なる複数の意見を示し、自分ならどうするか考えさせるところにおいて、物事を多面的・多角的に考えることができるようになっている。児童が興味を持ち、自分たちで考えようとしている。児童が興味を持ち、自分たちで考えようとしている。児童が興味を持ち、自分たちで考えようとしている。
(7)他の教科等との関連を図った学習活動を充実するための工夫	○	○	・教科書巻末の目次に明記されている分りやすい。	○		○	
(1)内容別配当の分量							
(2)教材・資料等の分量	◎	◎	・各学年、別冊ノートが付いており、自分の思いや考えを確かめたり、振り返りたりする工夫がされている。また、二次元コードを活用することによりデジタル教材での対応ができる。本教材として、1年生は3.4本、2・3年生は3.5本に加え、付録として各学年3本付録教材が掲載されている。	○	・本教材として、1年生は3.4本、2・3年生は3.5本に加え、付録として1年生は6本、2・3年生は5本付録教材が掲載されており、児童の実態に合わせた指導ができるようになっている。	○	
(3)内容の配列及び造本上の特徴、特別な配慮を必要とする児童等への配慮、編集上の工夫等							
3 その他	○	○	・「いじめ防止コンニャク」として、毎学期いじめ防止に関する教材が集中的に学習できるよう工夫されている。				

採択地区別小学校用教科用図書採択状況一覧（令和2年度から使用）

上段：直近の採択
下段：旧採択（直近の採択と発行者が異なる場合）

採択地区	種目	教科用図書												
		国語	書写	社会	地 図	算 数	理 科	生 活	音 楽	図画工作	家 庭	保 健	英 語	道 徳
北勢第1		光村	光村	日文	帝国	東書	啓林館	啓林館	教芸	日文	東書	光文	東書	教出
			東書		東書						開隆堂	学研		光文
北勢第2		東書	東書	日文	帝国	東書	啓林館	日文	教芸	日文	開隆堂	東書	教出	光文
		光村												
北勢第3		光村	東書	日文	帝国	東書	啓林館	啓林館	教芸	日文	開隆堂	東書	光村	光村
津		光村	東書	日文	帝国	東書	啓林館	啓林館	教出	日文	東書	学研	東書	学研
								東書	教芸					
松 阪		光村	日文	日文	帝国	東書	東書	大日本	教芸	日文	開隆堂	東書	東書	学研
								東書	教出			学研		
伊勢・度会		東書	光村	日文	帝国	東書	啓林館	啓林館	教芸	開隆堂	東書	東書	開隆堂	日文
			東書					学図		日文				光文
鳥羽・志摩		光村	東書	日文	帝国	東書	啓林館	啓林館	教芸	日文	開隆堂	東書	東書	光村
												学研		
伊 賀		光村	東書	日文	帝国	東書	啓林館	日文	教芸	日文	開隆堂	東書	東書	日文
												学研		
尾 鷲		光村	東書	教出	帝国	東書	東書	大日本	教芸	日文	東書	学研	教出	日文
熊 野		光村	光村	日文	帝国	東書	啓林館	啓林館	教芸	日文	東書	東書	教出	東書
			東書		東書									

※ 東書…東京書籍、大日本…大日本図書、開隆堂…開隆堂出版、学図…学校図書、教出…教育出版、教芸…教育芸術社、光村…光村図書出版、帝国…帝国書院、啓林館…新興出版社啓林館、日文…日本文教出版、光文…光文書院、学研…学研教育みらい。

採択地区別中学校用教科用図書採択状況一覧（令和3年度から使用）

（採択替えがあったところのみ併記。上段が新採択、下段が旧採択）

採択地区	種目	教科用図書															
		国語	書写	社会			地 図	数 学	理 科	音 楽		美 術	保健体育	技術・家庭		英 語	道 徳
				地 理	歴 史	公 民				一 般	器楽合奏			技 術	家 庭		
北勢第1		光村	光村	帝国	東書	日文	帝国	啓林館	啓林館	教芸	教芸	日文	東書	東書	東書	光村	日文
			東書		日文			東書								三省堂	
北勢第2		光村	東書	帝国	東書	日文	帝国	啓林館	啓林館	教芸	教芸	日文	大修館	開隆堂	開隆堂	光村	教出
														東書	東書	三省堂	
北勢第3		三省堂	光村	帝国	東書	東書	帝国	啓林館	啓林館	教芸	教芸	光村	学研	教図	教図	東書	日文
			東書	東書	日文			教出	学図					東書	東書	教出	
津		光村	光村	帝国	東書	東書	帝国	啓林館	啓林館	教芸	教芸	日文	東書	東書	東書	東書	日文
			東書		日文												
松 阪		光村	光村	帝国	東書	東書	帝国	啓林館	啓林館	教芸	教芸	日文	学研	東書	東書	東書	東書
					日文	日文						開隆堂		開隆堂	開隆堂		
伊勢・度会		光村	東書	東書	日文	東書	帝国	啓林館	啓林館	教芸	教芸	光村	学研	東書	東書	啓林館	光村
								東書					東書		開隆堂	三省堂	
鳥羽・志摩		光村	東書	東書	東書	東書	帝国	東書	啓林館	教出	教出	日文	東書	東書	東書	三省堂	東書
								啓林館		教芸	教芸	光村	大日本				
伊 賀		三省堂	光村	帝国	日文	日文	帝国	数研	啓林館	教芸	教芸	光村	学研	開隆堂	開隆堂	東書	教出
			東書									日文		東書	東書		東書
尾 鷲		東書	光村	帝国	日文	日文	帝国	啓林館	啓林館	教芸	教芸	日文	学研	東書	東書	三省堂	東書
			三省堂		東書	東書			東書								
熊 野		東書	教出	帝国	日文	日文	帝国	啓林館	啓林館	教出	教出	日文	東書	東書	東書	三省堂	東書
								東書	東書								教出

※ 東書…東京書籍、大日本…大日本図書、教図…教育図書、開隆堂…開隆堂出版、学図…学校図書、三省堂…三省堂、教出…教育出版、教芸…教育芸術社、光村…光村図書出版、帝国…帝国書院、大修館…大修館書店、啓林館…新興出版社啓林館、数研…数研出版、日文…日本文教出版、学研…学研教育みらい。